

令和 3 年度
事業報告

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

目 次

令和 3 年度事業報告「事業概要」	1
1. 新型コロナウイルス感染症に対する対応	2
2. 豊中市社協設立 70 周年記念行事について	4
3. 各種会議の開催状況について	5
4. 広報啓発活動について	8
5. 補助金等の収入について	9
6. 地域福祉活動の支援について	11
7. 各種相談事業について	34
8. ボランティア活動と育成について	35
9. 在宅生活の支援について	42
10. 生活費・活動費への支援について	52
11. 介護技術等の研修及び人材育成に関する研修について	53
12. 介護サービスについて	53
13. 善意銀行の運営について	60
14. 当事者組織の支援と育成について	61
15. 各種団体等の支援について	65
16. 各種団体・関係機関との連携等について	65
17. 災害支援の取り組みについて	67
18. その他 市受託事業について	68
【参考】事務局について	72

令和 3 年度事業報告

自：令和 3 年 4 月 1 日 至：令和 4 年 3 月 31 日

[事業概要]

豊中市社会福祉協議会(市社協)は、地域福祉を推進する中核的な機能をもつ組織として、豊中市や関係機関と連携しながら住民参加による地域福祉活動を展開しています。

令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症はより猛威を振るい、医療提供体制の逼迫による緊急事態宣言の発出やまん延防止等経過措置の適用が繰り返され、度重なる人流の抑制・停滞は前年度に引き続き社会経済活動に大きな影響を及ぼしました。ワクチン接種が進む一方、変異株の出現による感染拡大が警戒される事態となっています。また特別警報級の大雨や最大震度 5 強を計測する地震などが発生し、全国各地で人々を不安にさせる自然災害が起こっています。

市社協ではこのような状況の中、生活福祉資金貸付制度などを通じて顕在化した生活困窮に陥っている方々への個別支援に注力し、日常生活への援助や食材支援を継続して行うなど、きめ細かい伴走型の支援を実施してきました。日常生活自立支援事業や介護保険事業においては地域で安心安全に住み続けることができるようセーフティネットの役割を遂行し感染症対策を万全にしてサービスの提供を行うことができました。

校区福祉委員会活動再開時には、コロナにより分断された交流を再構築するため、「新しい地域福祉活動～離れていてもつながろう～」を掲げて、会食をテイクアウト方式に切り替えたり、地域でのささえあいづくりや多様な社会参加の場づくりにおいては、移動販売車やキッチンカーを活用して社会資源の開発等を推進してきました。敬老のつどいは前年度に引き続き現地開催が行えませんでした。ケーブルテレビやオンライン動画を活用し事業実施しています。

ボランティア活動においても、コロナ禍で実施できるよう趣向を凝らし、オンライン開催によるボランティア研修、説明会などを試行しました。

その他にも、広報・啓発活動では、広報誌「みんなの福祉」の発行や、ホームページ、SNS、YouTube チャンネルによる動画配信を行い、市社協の取り組みをアピールすることにより、市民の皆様のご賛同を得て多くのご寄贈をいただくことができました。また、共同募金運動では、寄付つき商品の開発や障害者作業所等の支援につながる仕組みづくりにも寄与することができました。今後も地域に還元できる仕組みづくりに取り組んでいきます。

市社協は設立 70 周年を迎え、コロナ禍において新しい生活様式を模索し、試行錯誤となる 1 年でしたが、豊中市、各種団体、ボランティア並びに事業関係者との連携の元、支援を求める市民に寄り添い、エッセンシャルワーカーを要する団体としての役割を果たした 1 年でした。

1. 新型コロナウイルス感染症に対する対応

新型コロナウイルス感染症により困窮した世帯に対し、昨年度に引き続き、緊急小口資金・総合支援資金（新型コロナウイルス感染症特例）や食材支援・相談窓口設置による支援を行った。

行事・会議等については、延期・中止を余儀なくされたが、一方では感染症対策を行い、オンラインを活用した研修会や福祉教育の実施、ケーブルテレビやYouTubeの活用。更には屋外に場所を移しての活動実施（ぐんぐんウォークなど）やキッチンカーの活用。また、アウトリーチの手法開発など「コロナ禍でもつながり続ける」ことを念頭に、新たな取り組みを行った。

また、コロナ禍で浮き彫りになった新たな課題として、外国人支援、ヤングケアラーへの対応、自宅を失った人たちへの支援などにも取り組んだ。

その他に、支援対象者だけでなく支援者自身のフレイル課題も浮き彫りになり、新たに社会参加の機会の構築にも取り組むと共に、豊中市社会福祉施設連絡会と協働したワクチン合同接種会によるエッセンシャルワーカー支援にも取り組んだ。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した実績の表記については「－」と「0」とする。

(1) 生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付について（令和4年3月31日時点）

貸付金の種類	申込件数	貸付実績	総貸付実績
緊急小口資金コロナ特例	1,508 件	1,535 件	5,274 件
総合福祉資金コロナ特例	1,426 件	1,664 件	4,171 件
総合福祉資金コロナ特例延長	461 件	449 件	2,054 件
総合福祉資金コロナ特例再貸付	1,780 件	2,555 件	2,880 件
合 計	5,175 件	6,203 件	14,379 件

(2) 各種相談対応について

貸付対象者へのフォロー訪問・相談	1,534 回
くらしを守るなんでも相談会	2 回 (3.6.5・3.12.11) 12 件
ホームレス実態把握と支援	27 回 対象 20 名
子ども見守り宅食 (80 世帯)	48 回 1,751 食
大人食堂&食材配布会	70 世帯
地域活動支援センター単位食材配布会	6 回 125 名
大学生への食材配布と相談	20 件 (内留学生 3 名)
定時制高校・夜間中学への食材支援	定時制高校 70 名 夜間中学 40 名

2.今年度の取り組み
○新たな交流の場作り（社協）

▶ 庄内和居輪居（庄内車町） ▶ 神吉マンション（小曾組）



(3) 新たなアウトリーチの展開について

食のアウトリーチ	821 件
ホームレスへのアウトリーチ	27 件
校区福祉委員会の食による見守り	1,846 件

岡町オレンジカフェ和居輪居



(4) 密を避けるための職場環境確保について

- ① 豊中市人権平和センター所管倉庫の賃借（2.7.31～4.3.31）
- ② 庄本センターにおいて家具や冷蔵庫などリユース品の保管

(5) フードドライブ・フードバンクの取り組みについて

- 1) 学校給食センター（ひなあられ、節分豆、刻みのり、ドレッシング、バラジャム・お米など）
- 2) JA 大阪北部、アステラス製薬、PANDESS、イートランド、豊中千里ロータリークラブ、コープこうべ大阪北部地区、MDRT 関西ジブラルタ、新千里北町地域自治協議会、葉月制作、精研大阪支店、

- 大和 ES、JA 三井リース、行商わらく、豊中ロータリークラブ、鳳ファーム、三井住友信託銀行、あいあい愛逢、ココロネフト、千里緑丘住宅管理組合、岡上の町自治会など（延べ 196 件）
- 3) フードドライブの実施（豊中市環境部との連携：計 57 回）
ダイエー、コープこうべ、光洋、市役所、新田小学校、泉丘校区市民体育祭、新田南公民館文化祭など
 - 4) ココワーク野菜ボックスの実施（大日本住友製薬より寄贈）
 - 5) 敷島製パンによるパンの寄贈
 - 6) 豊中市社会福祉施設連絡会（てしまこども園、清揚苑、とねやまこども園、昌壽会、翼、ゆたか保育園）
- ②食材応援助成金

大阪府福祉基金 こども☆わかものフードサポート事業	1,000,000 円
---------------------------	-------------

③寄付された食材等の提供先

- 1) 市内在学・在住大学生や夜間高校生徒への支援プロジェクト（延べ 110 名）
- 2) 子ども食堂関係者への提供（11 回・99 団体に支援）
- 3) 豊中市母子寡婦福祉会への提供
- 4) 生活困窮者支援・貸付対象者フォローとして活用（延べ 1,534 名）
- 5) 貸付対象者に食材支援プロジェクトとして貸付期間に提供（延べ 3,576 件）
- 6) 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者への食材支援（延べ 10 件）
- 7) 外国人技能実習生への食材支援（6 回・延べ 41 名）
- 8) ヤングケアラーなど子育て世帯に食のアウトリーチ（80 世帯）
- 9) 夜間中学への支援（40 世帯）
- 10) 定時制高校への支援（70 世帯）
- 11) 大人食堂での食材配布（70 世帯）
- 12) 市社協食材配布会（125 世帯）



(6) 新たなつながりづくりの取り組みについて

①YouTube チャンネル「豊中社協 TV」の開設（開設日：2.5.15・配信動画：52 本）

テーマ	内 容
介護予防チャンネル	おうちで落語 和居輪居寄席 パート 1・2
福祉学びチャンネル	豊中市介護者家族の会活動紹介
地域ニュース	おうちでほっとルームひよこちゃん
敬老の集い	刀根山校区福祉委員会 夏休み伝統文化和装礼法親子教室 桜井谷地区社会福祉協議会 小学校によるチアリーダーと吹奏楽 上野地区社会福祉協議会 梅花高校によるチアリーダー 南桜塚校区福祉委員会 大賀流民踊民謡会 小曾根校区福祉委員会 三味線 豊南校区福祉委員会 フラ舞ちづるによるフラダンス 高川校区福祉委員会 笑顔でエアロビクス 中豊島校区福祉推進協議会 チアダンスと敬老メッセージ 豊島西校区福祉委員会 小学三年生によるお祝いメッセージ 島田校区福祉委員会・坂本病院職員による演奏 野田校区福祉委員会・大阪音楽大学 クラリネット・ポルカ演奏 庄内南校区福祉協議会 ハンドベル
令和 4 年豊中市社会福祉協議会 新年のご挨拶	
豊中地区募金会 赤い羽根共同募金 PR 動画	

- ②豊中市社会福祉施設連絡会との合同ワクチン接種会（10 日間・278 名が接種）
 - ③外出自粛前後のボランティアの ADL の変化についての調査（大阪大学大学院 斉藤 弥生教授分析）
 - ④新しい生活様式下での地域活動再開に向けたガイドラインの策定（東北大学大学院 賀来 満夫名誉教授監修）
 - ⑤食事作りに関するガイドラインの策定
 - ⑥敬老の集いの長寿祝い品配布についてのガイドラインの策定
 - ⑦食事作り感染症予防研修会のオンライン開催
 - ⑧ぐんぐんウォークについてのガイドラインの策定
 - ⑨校区福祉委員会の新しい生活様式下での支援の取り組み
- 1) 往復はがきなどによる安否確認の実施



- 2) テイクアウト方式による給食サービスの実施
- 3) DVD による介護予防体操教室の実施
- 4) 青空子育てサロンの実施
- 5) キッチンカーによる食事サービスの実施
- 6) ぐんぐんウォークの開催
- 7) 公式 LINE による子育てサロンの情報提供
- 8) 子ども向け朝食会、子ども食堂テイクアウトなどの開催
- 9) 校区福祉委員会における情報交換用の LINE グループの作成
- ⑩福祉なんでも相談に iPad を配置することでオンライン会議の環境整備
- ⑪地域福祉ネットワーク会議の圏域ごとでのオンライン開催の実施
- ⑫社会福祉法人愛和会との協働による子育て世帯への見守り宅食事業の実施(2.9～)
- ⑬豊中あぐりでの野菜収穫体験、芋ほり体験、かかしフェスティバル、たこあげ大会などの開催
- ⑭学習支援の実施 (すこやかプラザ、利倉西センター、高川地域福祉活動支援センター、庄内南校区)
- ⑮「無事です」シートの配布：2 万枚
- ⑯小地域福祉ネットワーク・地域共生推進委員の設置(参考：山田洋次監督「学校」上映会の実施 4.3.28)
- ⑰外国人技能実習生とフットサル交流会(3.12.3)
- ⑱大人食堂と食材配布会の実施(3.11.27)
- ⑲庄内和居輪居のオープン (バザー・なんでも相談・おれんじカフェの開催)
- ⑳おれんじカフェの開催場所の拡大 (和居輪居、裏庭“MEME”、おひさまっこ、庄内わいわい、寄り道カフェなど)



(7) 敬老の集いについて

- ①88 歳・99 歳の長寿祝い品の配布 (対象者 2,158 人・個別配布数 2,044 個)
- ②市社協広報紙「みんなの福祉 敬老お祝い号」発行
- ③YouTube への動画掲載による敬老お祝いメッセージの配信
- ④ケーブルテレビ「テレビで敬老の集い」制作放映

内容	市社協会長挨拶、市長メッセージ、ひだまりこども園の歌のメッセージ、桜井谷マーチングバンド・キッズチアリーダーによるパフォーマンス、お家で介護予防(市内地域包括支援センター) 豊中高校有志書道パフォーマンス、梅花高校チアリーダー・お楽しみクイズなど 5 秒メッセージ：上野小学校・野畑こども園、上新田地区社会福祉協議会、ガールスカウト大阪府第 11 団、泉丘小学校有志、島田校区社会福祉協議会、野田こども園
----	---

(8) 報道機関への対応について

新聞への記事掲載	朝日新聞：2 回(3.5.15 3.7.11) 毎日新聞：1 回(3.5.15) シティライフ：1 回(3.6.1) 読売新聞：1 回(3.6.30)
テレビでの放映	NHK シブ 5 時：1 回 (3.4.23) 読売テレビ かんさい情報ネット ten.：1 回 (3.12.15) NHK テレビシンポジウム：1 回 (4.1.29)
ネットニュース	関西テレビ 豊中あぐり

(9) その他

- ①インターネットを活用した寄付の開始
- ②市社協賛助会費の振込用紙を市社協広報誌に添付

2. 豊中市社協設立 70 周年記念行事について

豊中市社会福祉協議会が令和 3 年度に設立 70 周年を迎えるにあたり、記念大会を開催した。なお、新型コロナウイルス感染症対策のために、会場規模・出席者を大幅に縮小して開催した。

年月日	出席者	内 容
3.11.12	230 名 会場出席 30 名 オンライン出席 200 名	第 1 部 式典・感謝状贈呈 第 2 部 記念講演会 講師：津田塾大学 総合政策学部客員教授 村木 厚子さん 演題：『支えること、支えられるということ』～地域共生社会について～

3. 各種会議の開催状況について

(1) 会議の開催状況

名称（組織構成）	会議の開催回数	掲載ページ
理事会	6 回	5 ページ
評議員会	4 回	6 ページ
総務部会	1 回	6 ページ
広報部会	2 回	6 ページ
生活福祉資金貸付調査委員会	2 回	6 ページ
地域福祉活動計画推進委員会	1 回	6 ページ
ライオンズクラブ福祉基金運営委員会	1 回（書面開催）	7 ページ
障害者児福祉基金運営委員会	1 回	7 ページ
若林エンゼル基金運営委員会	3 回（うち書面開催 2 回）	7 ページ
校区福祉委員会会長会	6 回	13 ページ
小地域福祉ネットワーク・地域共生推進委員会幹事会	1 回	14 ページ
第一層地域ささえあい推進協議体	3 回	22 ページ
生活困窮者・社会的孤立者の早期発見・支援のための検討会議	1 回	32 ページ
地域ボランティア活動推進委員会	1 回	37 ページ
とよなか地域ささえ愛ポイント事業推進委員会	1 回	41 ページ
財産保全管理運営委員会	2 回	46 ページ
権利擁護・後見サポートセンター運営委員会	1 回	47 ページ

①理事会

年月日	出席者数	主な議題
3. 5. 26	理事 14 名 監事 2 名 うちオンライン 出席 4 名	1. 令和 2 年度事業報告について 2. 令和 2 年度決算について 3. 令和 3 年度第 1 次補正予算（案）について 4. 次期役員候補者の選定について 5. 評議員選任候補者の推薦ならびに評議員選任・解任委員会の開催について 6. 令和 3 年度第 1 回評議員会の開催について
3. 6. 17	理事 18 名 監事 2 名	1. 会長・副会長・常任理事の選定について 2. 顧問及び相談役の推挙について
3. 8. 10	理事 16 名 監事 2 名 うちオンライン 出席 6 名	1. 令和 3 年度第 2 次補正予算（案）について 2. 諸規則の改正について 3. 令和 3 年度第 2 回評議員会の開催について
3. 11. 18	理事 16 名 監事 1 名 うちオンライン 出席 5 名	1. 令和 3 年度第 3 次補正予算（案）について 2. 諸規則の改正について 3. 令和 3 年度賛助会員の募集について 4. 令和 3 年度第 3 回評議員会の開催について
4. 1. 28	理事 12 名 監事 1 名 うちオンライン 出席 9 名	1. 評議員選任・解任委員会委員の選任について 2. 評議員選任候補者の推薦ならびに評議員選任・解任委員会の開催について 3. 諸規則の改正について
4. 3. 14	理事 17 名 監事 1 名 うちオンライン 出席 9 名	1. 令和 3 年度第 4 次補正予算（案）について 2. 令和 4 年度事業計画（案）について 3. 令和 4 年度予算（案）について 4. 諸規則の改正について 5. 監事の退任及び後任監事の選定について 6. 相談役の推挙について 7. 苦情解決第三者委員の選任について 8. 役員等賠償責任保険について 9. 令和 3 年度第 4 回評議員会の開催について

②評議員会

年月日	出席者数	主な議題
3. 6. 17	36 名 理事 5 名 監事 1 名 うちオンライン 出席 12	1. 令和 2 年度事業報告について 2. 令和 2 年度決算について 3. 令和 3 年度第 1 次補正予算（案）について 4. 役員の選任について
3. 8. 26	37 名 理事 4 名 うちオンライン 出席 14 名	1. 令和 3 年度第 2 次補正予算（案）について
3. 12. 1	30 名 理事 4 名 うちオンライン 出席 12 名	1. 令和 3 年度第 3 次補正予算（案）について
4. 3. 23	30 名 理事 5 名 うちオンライン 出席 12 名	1. 令和 3 年度第 4 次補正予算（案）について 2. 令和 4 年度事業計画（案）について 3. 令和 4 年度予算（案）について 4. 監事の選任について

③総務部会

年月日	出席者数	主な議題
3. 11. 8	7 名	令和 3 年度賛助会員募集について

④広報部会

年月日	出席者数	主な議題
3. 7. 7	5 名	「豊中市社協みんなの福祉」第 131 号の校正
3. 10. 6	6 名	「豊中市社協みんなの福祉」第 132 号の校正

⑤生活福祉資金貸付調査委員会

年月日	出席者数	主な議題
3. 4. 23	8 名	1. 令和 2 年度実績報告 2. 生活福祉資金障害者用自動車購入費用の審査について
3. 10. 8	5 名	1. 生活福祉資金障害者用自動車購入費用の審査について 2. 令和 3 年度上半期状況報告

⑥地域福祉活動計画推進委員会

年月	出席者数	主な議題
4. 1. 31	19 名 うちオンライン 参加 7 名	1. 正・副委員長の選出について 2. 地域福祉活動計画（Link プランとよなか 4）の取り組み状況について 3. 70 周年記念誌の企画について 座談会「地域共生社会への提言 豊中市社会福祉協議会への期待」

⑦ライオンズクラブ福祉基金運営委員会

年月日	実施方法	主な議題
4. 3. 23	書面決議	1. 令和 3 年度ライオンズクラブ福祉基金の決算について 2. 令和 3 年度福祉の店「なかま」の決算について

⑧障害者児福祉基金運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
3. 12. 10	10 名	1. 令和 3 年度障害者児福祉基金の活用について 2. 助成金交付要綱の作成について

⑨若林エンゼル基金運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
3. 8. 4	8 名	1. 就学助成事業の報告について 2. 第 9 回若林エンゼル就学助成事業の実施について 3. 今年度の取り組みについて
4. 2. 10 書面決議	8 名	1. 就学助成事業について(審査) 2. 今年度の取り組みについて(報告)
4. 3. 31 書面決議	8 名	1. 就学助成事業について(審査) 2. 今年度の取り組みについて(報告)

＊市民(故人)が社協へ寄贈した趣旨に基づいて、その寄付金を原資として若林エンゼル基金を設置し、基金の適正な運営を図ることを目的に委員会を設置

(ア) 若林エンゼル就学助成事業

大阪府池田子ども家庭センターの措置により児童養護施設等に入所または里親委託された児童及び豊中市内の児童養護施設または市内に居住する里親に委託された児童を対象に、大学等への進学時に必要な入学金等や支度金を、若林エンゼル基金運営委員会で選考し助成する。

令和 3 年度の助成結果

児童数	助成金額
6 名	2, 173, 750 円

(イ) 北摂児童施設連盟助成

北摂児童施設連盟事業推進のため助成：助成金額 20, 000 円

(ウ) エンゼルヘルパー活動謝礼

市社協が支援を行うケースのうち、子どもに対する支援が必要と判断された世帯を対象にエンゼルヘルパーを派遣する。その際の利用者負担金を基金より支出する。

活動者	謝礼
3 名	94, 400 円

(2) 役職員研修の主な開催状況

- ①地域共生推進フォーラム 学校と福祉の連携について (3. 10. 19 オンライン開催)
- ②全国校区小地域福祉活動サミット in 北海道 (3. 10. 22～23 オンライン・庄本センター・千里保健センター)
- ③新任事務局長・管理職研修 (3. 10. 25～11. 12 オンライン開催)
- ④市社協 70 周年記念大会第二部記念講演 講師：村木厚子さん (3. 11. 12 オンライン開催)
- ⑤災害支援訓練 (4. 1. 15)

- ⑥あすの地域福祉を考える市民のつどい（4.2.13 オンライン開催）
- ⑦北摂地区社協連絡会職員研修（4.3.10 オンライン）
- ⑧CSW 研修（4.3.17）
- ⑨地域共生推進フォーラム（4.3.28）

（3）その他の会議等の開催状況

会議の名称	開催日
三役会	3.4.8 3.5.26 3.6.17 3.6.29 3.7.21 3.10.7 3.11.5 3.12.16 4.3.3
監査	3.5.14
評議員選任・解任委員会	3.6.9（一部オンライン開催） 4.1.31（オンライン開催）

（4）主な会議の出席状況

会議の名称	開催日（場所）
大阪府市町村社協連合会 代表者・事務局長会合同会議	3.4.8（オンライン開催） 3.7.8（オンライン開催） 4.2.3（オンライン開催）
大阪府市町村社協連合会 事務局長会議	3.6.10（オンライン開催） 3.9.2（オンライン開催） 3.11.4（大阪赤十字会館・一部オンライン開催）
北摂地区社協連絡会	3.9.16（オンライン開催） 4.3.8（オンライン開催）

4. 広報啓発活動について

（1）広報発行物およびホームページ

種 別	発行回数	発行部数		備考（対象）
豊中市社協『みんなの福祉』 第 131 号～第 133 号	年 3 回	131 号	203,880 部	市内全世帯及び全事業所 関係機関、団体など
		132 号	203,995 部	
		133 号	204,060 部	
		計	611,935 部	
社会福祉協議会のあらし	年 1 回	計 55,000 部		市民（賛助会員会費制の啓発資材） 視察など
令和 2 年度事業報告	年 1 回	300 部		市社協関係者、関係団体
市社協ホームページ	お知らせ欄更新 46 回 ホームページからの問合せ 222 件 その他全体校正			市社協の事業やイベント情報などを 市民に提供
市社協フェイスブック	125 回更新			
在宅福祉室ブログ	11 回更新			利用者さんの作品紹介や在宅介護 に役立つ情報を提供

5. 補助金等の収入について

(1) 補助金・助成金等関係

	補助金・助成金等	受託金
厚生労働省・大阪府・府社協 (うち新型コロナウイルス感染症関連)	2,022,921 円 (2,022,921 円)	47,475,425 円 (20,670,217 円)
豊中市 (うち新型コロナウイルス感染症関連)	333,342,436 円 (3,904,538 円)	210,240,035 円
共同募金関係 (うち新型コロナウイルス感染症関連)	4,449,931 円	—
合 計 (うち新型コロナウイルス感染症関連)	339,815,288 円 (5,927,459 円)	257,715,460 円 (20,670,217 円)

(2) 共同募金関係内訳

令和 3 年度配分額	4,449,931 円	(参考) 令和 2 年度配分額	9,144,642 円
*内訳 地域配分金	2,787,422 円	*内訳 地域配分金	4,456,616 円
その他特別配分金	1,662,509 円	その他特別配分金	1,798,026 円
		災害支援資金	890,000 円
		赤い羽根福祉基金 (新型コロナウイルス感染症下の福祉活動応援全国キャンペーン)	2,000,000 円

(3) 寄付金の状況

基金等の名称	寄付件数	寄付金額	財産保有額
善意銀行	115 件	4,352,191 円	19,823,860 円
福祉基金	2 件	15,000 円	201,031,683 円
障害者児福祉基金	2 件	15,000 円	15,948,799 円
ライオンズクラブ福祉基金	0 件	0 円	1,196,135 円
社協事業全般	29 件	4,581,884 円	
合 計	148 件	8,964,075 円	

(4) 賛助会員の加入状況

内 容	令和 3 年度			令和 2 年度		
賛助会員	26,101 世帯	31,813 口	15,906,500 円	20,532 世帯	25,488 口	12,744,000 円
特別賛助会員 (個人)	557 世帯	843 口	4,215,000 円	532 世帯	821 口	4,105,000 円
特別賛助会員 (事業所・団体)	752 件	1,022 口	5,110,000 円	740 件	1,016 口	5,080,000 円
合 計	27,410 件	33,678 口	25,231,500 円	21,804 件	27,325 口	21,929,000 円

校区名	世帯数	賛助会員			個別賛助会費			事業所等			賛助会費・特別賛助会費 R3年度総計 (実績)			対前年度比 B/C (%)	一世帯当 りの負担 B/A(円)	R2年度 実績 C
		加入数	口数	合計	加入数	口数	合計	加入数	口数	合計	加入数	口数	合計(B)			
大池	6,883	2,124	2,290	1,145,000	35	44	220,000	33	37	185,000	2,192	2,371	1,550,000	12.20	225.2	1,381,500
刀根山	7,190	1,063	1,097	548,500	8	10	50,000	13	15	75,000	1,084	1,122	673,500	-11.09	93.7	757,500
桜井谷	11,355	1,599	1,651	825,500	8	16	80,000	32	39	195,000	1,639	1,706	1,100,500	19.04	96.9	924,500
蛭池	5,877	485	494	247,000	8	18	90,000	22	27	135,000	515	539	472,000	-8.35	80.3	515,000
箕輪	3,753	112	154	77,000	16	18	90,000	11	37	185,000	139	209	352,000	16.94	93.8	301,000
野畑	5,126	451	671	335,500	20	27	135,000	15	17	85,000	486	715	555,500	-0.89	108.4	560,500
上野	6,846	1,637	1,776	888,000	9	14	70,000	20	26	130,000	1,666	1,816	1,088,000	-0.82	158.9	1,097,000
上路	4,635	98	357	178,500	25	45	225,000	19	44	220,000	142	446	623,500	-6.94	134.5	670,000
北緑丘	3,232	152	316	158,000	21	35	175,000	25	27	135,000	198	378	468,000	17.44	144.8	398,500
東豊中	3,867	276	417	208,500	3	4	20,000	6	7	35,000	285	428	263,500	81.72	68.1	145,000
東豊台	3,835	509	692	346,000	8	10	50,000	8	11	55,000	525	713	451,000	160.69	117.6	173,000
上新田	9,041	157	463	231,500	12	17	85,000	24	33	165,000	193	513	481,500	-10.17	53.3	536,000
東丘	4,795	905	1,237	618,500	12	16	80,000	17	24	120,000	934	1,277	818,500	-8.14	170.7	891,000
西丘	3,650	1,126	1,567	783,500	15	42	210,000	16	19	95,000	1,157	1,628	1,088,500	54.95	298.2	702,500
南丘	4,866	330	544	272,000	5	7	35,000	9	20	100,000	344	571	407,000	-7.60	83.6	440,500
北丘	3,552	35	102	51,000	10	21	105,000	8	10	50,000	53	133	206,000	-50.66	58.0	417,500
東泉丘	3,409	305	369	184,500	10	23	115,000	9	15	75,000	324	407	374,500	-2.60	109.9	384,500
桜塚	4,809	991	1,389	694,500	22	29	145,000	42	49	245,000	1,055	1,467	1,084,500	67.49	225.5	647,500
南桜塚	5,758	1,668	1,795	897,500	10	13	65,000	12	21	105,000	1,690	1,829	1,067,500	202.41	185.4	353,000
克明	5,876	1,270	1,512	756,000	24	45	225,000	38	56	280,000	1,332	1,613	1,261,000	6.10	214.6	1,188,500
熊野田	4,893	367	369	184,500	2	4	20,000	4	6	30,000	373	379	234,500	-1.47	47.9	238,000
泉丘	4,989	298	524	262,000	15	20	100,000	19	24	120,000	332	568	482,000	-0.31	96.6	483,500
緑地	5,164	852	1,005	502,500	3	3	15,000	5	7	35,000	860	1,015	552,500	-14.14	107.0	643,500
北条	4,053	47	88	44,000	6	7	35,000	11	13	65,000	64	108	144,000	-21.31	35.5	183,000
小曽根	3,441	725	990	495,000	17	17	85,000	35	36	180,000	777	1,043	760,000	118.08	220.9	348,500
寺内	4,975	173	387	193,500	16	18	90,000	19	23	115,000	208	428	398,500	10.69	80.1	360,000
豊南	3,309	848	850	425,000	2	13	65,000	18	24	120,000	868	887	610,000	4.81	184.3	582,000
高川	3,293	540	712	356,000	14	14	70,000	29	35	175,000	583	761	601,000	245.40	182.5	174,000
原田	6,018	998	1,517	758,500	19	20	100,000	19	31	155,000	1,036	1,568	1,013,500	-4.97	168.4	1,066,500
中豊島	6,340	180	200	100,000	7	12	60,000	23	47	235,000	210	259	395,000	49.34	62.3	264,500
豊島北	5,363	1,065	1,133	566,500	16	21	105,000	39	51	255,000	1,120	1,205	926,500	-2.73	172.8	952,500
豊島西	3,951	759	762	381,000	22	28	140,000	20	27	135,000	801	817	656,000	0.77	166.0	651,000
豊島	7,575	640	786	393,000	9	15	75,000	19	20	100,000	668	821	568,000	198.95	75.0	190,000
庄内	4,356	976	992	496,000	4	4	20,000	18	21	105,000	998	1,017	621,000	-12.84	142.6	712,500
島田	3,629	584	637	318,500	62	84	420,000	17	21	105,000	663	742	843,500	-6.85	232.4	905,500
野田	5,598	1,037	1,042	521,000	3	4	20,000	16	24	120,000	1,056	1,070	661,000	115.31	118.1	307,000
庄内西	3,413	11	18	9,000	34	56	280,000	19	26	130,000	64	100	419,000	-8.11	122.8	456,000
庄内南	3,642	691	865	432,500	13	16	80,000	25	27	135,000	729	908	647,500	-0.69	177.8	652,000
千成	3,340	1	4	2,000	0	0	0	14	18	90,000	15	22	92,000	-11.96	27.5	104,500
事務局	—	16	39	19,500	12	33	165,000	4	7	35,000	32	79	219,500	29.12	—	170,000
合計	195,697	26,101	31,813	15,906,500	557	843	4,215,000	752	1,022	5,110,000	27,410	33,678	25,231,500	15.06	128.9	21,929,000

6. 地域福祉活動の支援について

(1) 校区福祉委員会活動

①校区福祉委員会活動推進事業

校区福祉委員会相互の情報交換及び連携を強化するとともに、小地域福祉ネットワーク活動推進事業により、地域での福祉活動の向上を図るなど、校区福祉委員会活動の充実強化に努めたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、事業を中止せざるを得ない期間があった中、「離れていてもつながろう」をテーマに、活動を工夫し、情報を共有しながら活動を行った。また、昨年度作成した新しい生活様式に則した地域福祉活動ガイドラインに基づき、コロナ禍においても一定の活動継続に努めた。

その他に、各校区に配布した iPad を活用したオンライン開催による研修・会議の開催、子育てサロン公式 LINE アカウント開設等々の SNS 活用のための環境整備を行った。

1) 小地域福祉ネットワーク活動推進事業

校区福祉委員会ごとに要援護者の把握や支援のため、個別援助活動、グループ援助活動を展開した。

(ア) 個別援助活動

事業内容	要援護者の把握、見守り、声かけ訪問活動、軽易な家事援助活動、配食活動を実施し、個別ニーズへの対応と地域住民の協力の推進を図る。新型コロナウイルスの感染状況に応じて、従来の訪問による見守り活動のみならず、往復はがきや電話、ポスティングといった方法で実施した。 また、災害時の安否確認のツールである「無事です」シートを見守り対象者に配布し、引き続き啓発を行った。
実施校区	全校区（39 校区）で実施（各校区の実施状況については別掲）

(イ) グループ援助活動

事業内容	校区福祉委員会が在宅の高齢者や障害者に対し、ミニデイサービス・ふれあいサロン・地域リハビリ・子どもとふれあい交流・子育て支援・ふれあい食事サービス活動の各事業から 1 種類以上を実施し、住民相互の交流と学校との連携を図りながら、地域福祉活動の充実を図る。 令和 3 年度も前年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大により実施できない期間があった。特にふれあい食事サービスについては従来通りの活動を実施することが困難であったが、テイクアウト方式の配食に切り替えるなど、各校区の実情にあわせた取り組みを展開した。
実施校区	全校区（39 校区）で実施。（各校区の実施状況については別掲）

2) 小地域福祉ネットワーク巡回講座：新型コロナウイルス感染症により中止

小地域福祉ネットワーク活動を実施している校区を対象に巡回講座を年 1 回以上開催。

3) 敬老の集い事業

敬老の精神に基づき、地域の高齢者を地域ぐるみでお祝いする事業として、各小学校区で「集い」を実施してきたが、令和3年度は「集い」は中止し、88歳・99歳の方に長寿祝い品を配布した。

実施内容	1. 長寿祝い品の配布（対象：88歳・99歳） *配布方法：地域住民ボランティアによる個別配布 *対象者：2,158人・配布数：2,044個 2. 市社協広報紙「みんなの福祉 敬老お祝い号」発行 3. CATV「テレビで敬老の集い」制作放映 4. YouTubeチャンネルにおける敬老お祝いメッセージ、演奏、演劇の配信
敬老の集い実行委員会（4回開催：5.17・6.23・8.30・3.15） コロナ禍の実施方法の検討、長寿祝い品の選定、配布方法、集いに代わる事業内容などを協議	

4) サマー給食サービス事業：新型コロナウイルス感染症により中止

5) 福祉なんでも相談窓口の設置事業（市受託）

地域福祉計画の重点プロジェクトとして地域拠点を各校区に確保し、身近な相談窓口を関係機関との連携のもと平成17年1月より実施。新型コロナウイルス感染症により中止せざるを得ない期間もあった。令和元年度から実施していた豊中市財務部市民税課による医療費控除の説明会も中止。

昨年度より各拠点にiPadを設置して、オンラインを活用した取り組みを実施した。

（ア）実施内容

圏域	実施校区	実施場所	相談日	開設日数	相談件数	開設年月
北西部	大池	大池コミュニティプラザ	毎週水曜日 13:00～15:00	17日	15件	H19.10
	刀根山	刀根山蛭池会館	第1・3月曜日 10:00～12:00	7日	23件	H21.3
	桜井谷	桜井谷コミュニティルーム	第1～4木曜日 10:00～12:00	18日	3件	H17.10
	蛭池	蛭池老人憩いの家 会議室	第1～4金曜日 10:00～12:00	17日	1件	H21.10
	箕輪	箕輪センター	第1・3金曜日 10:00～12:00	9日	1件	H20.6
北中部	野畑	向丘住宅集会所	第1～4月曜日 13:00～15:00	23日	10件	H21.3
	上野	堀田老人憩の家 3階会議室	毎週木曜日 10:00～12:00 第3土曜日 13:30～16:00	40日	3件	H17.1
	少路	緑丘会館	第2・4金曜日 13:00～15:00	9日	3件	H19.11
	北緑丘	北緑丘住宅第5住宅 22号棟2F集会所	第2・3・4金曜日 10:00～12:00 第1土曜日 10:00～12:00	37日	11件	H29.10
		千里緑丘団地集会所	第2火曜日 14:00～15:00			R1.10
	東豊中	東豊中地域福祉活動支援センター	毎週水曜日 13:00～15:00	14日	0件	H19.1
	東豊台	東豊台小福祉の部屋	毎週水曜日 13:30～15:30	61日	11件	H17.10
北東部	上新田	上新田竹林会館	第1～4金曜日 10:00～12:00	18日	0件	H17.10
	東丘	新千里東町会館	毎週火曜日 10:00～12:00	14日	16件	H18.10
	西丘	西丘小学校内ふれあいルーム	第1～4木曜日 10:00～12:00	51日	3件	H21.2
	南丘	新千里南町会館	第1～4火曜日 10:00～12:00 第2火曜日 14:00～16:00	21日	2件	H18.10
	北丘	北丘地域福祉活動支援センター	第1～4火曜日 10:00～12:00 第1～4金曜日 10:00～12:00	40日	3件	H19.11
			第1・3月曜日 13:00～15:00 第2火曜日 10:00～12:00			
中部	桜塚	北桜塚会館	毎週月曜日 10:00～12:00 毎週月～金 10:00～12:00	15日	21件	H17.1
			毎週木曜日 10:00～12:00			
	南桜塚	南桜塚会館内相談室	毎週木曜日 10:00～12:00	25日	2件	H19.7
	克明	人権平和センター豊中 老人憩の家	第4火曜日 13:00～16:00	8日	0件	H17.10
		豊中倶楽部自治会館	第3木曜日 13:00～16:00			

	熊野田	熊野田会館	第1・3水曜日 10:00～12:00	13日	0件	H20.10
	泉 丘	アルビス旭ヶ丘団地西集会所	毎週月曜日 10:00～12:00	42日	3件	H18.10
中東部	緑 地	長興寺会館	第1・2・4水曜日 10:00～12:00 毎月20日 10:00～12:00	19日	3件	H18.10
	北 条	北条西会館	第1～4木曜日 10:00～12:00	13日	5件	H17.10
	小曾根	南郷の家	毎週月曜日 9:00～12:00	9日	0件	H17.10
	寺 内	ローズコミュニティ緑地	第1・3火曜日 10:00～12:00	8日	4件	H19.11
	豊 南	豊南会館	第1～4木曜日 13:00～15:00	19日	3件	H19.11
	高 川	高川介護予防センター内	毎週水曜日 10:00～12:00	17日	1件	H17.10
	原 田	遊友	第1～4水曜日 10:00～15:00	26日	22件	H17.1
中西部	中豊島	曾根東センター	第2金曜日 10:00～11:00	29日	4件	H18.12
		中豊島コミュニティプラザ	第3日曜日 12:00～14:00			
		服部介護予防センター内	第3火曜日 13:00～17:00			
			第4火曜日 10:00～12:00 第4水曜日 10:00～12:00			
	豊島北	豊島北老人憩の家	毎週木曜日 10:00～12:00	23日	3件	H18.11
	豊島西	上津島センター	第2・4木曜日 13:00～15:00	12日	1件	R3.10
	豊 島	服部南センター	第1～4水曜日 10:00～12:00	日	1件	H17.10
南部	庄 内	庄内西三・四丁目自治会館 庄内和居輪居	第1土曜日 10:00～12:00 第4木曜日 10:00～12:00	7日	0件	H30.2
	島 田	島田センター	毎週木曜日 13:00～15:00	15日	10件	H19.11
	野 田	市営野田第2住宅集会所	毎週火曜日 10:00～12:00	21日	2件	H19.11
	庄内西	庄本地域福祉活動支援センター	毎週金曜日 10:00～12:00	0日	0件	H21.1
	庄内南	庄内南コミュニティルーム	第1・3月曜日 10:00～12:00 第2・4月曜日 13:00～15:00	40日	4件	H17.1
	千成	千成センター	—	—	—	H21.2
計 38 校区				相談件数 204 件		

(イ) 従事者向け研修

年月日	出席者数	内 容
3.11.24	33名	福祉なんでも相談窓口新任従事者研修
4.3.8	29名	福祉なんでも相談窓口新任従事者研修 (豊中市総務部デジタル戦略課と共催)

②会議・研修会・交流会

1) 校区福祉委員会会長会

年月日	場所	出席者数	主な議題
3.4.8	豊中市 消防本部	39名	1. 新型コロナウイルス感染症対策と校区福祉委員会活動について(まん延防止重点措置を受けて) 2. 市社協事業計画および予算について 3. 校区福祉委員会関係の事業計画について 4. 敬老の集い事業について
3.6.2	すこやか プラザ	40名 (38校区) うちオンライン 参加21名	1. 校区福祉委員会会長会役員の選出について 2. 市社協の事業報告及び決算について 3. 校区福祉委員会関係の事業報告について 4. 緊急事態宣言による校区福祉委員会活動の対応について 5. 敬老の集い事業について
3.8.3	すこやか プラザ	39名 (38校区) うちオンライン 参加30名	1. 敬老の集い事業について 2. 今後の校区福祉委員会活動について 3. 校区福祉委員会ブロック懇談会について 4. 市社協70周年記念大会について

3. 10. 7	地域共生センター	39名 (39校区) うちオンライン 参加13名	1. 敬老の集い事業について 2. 校区福祉委員会ブロック懇談会について 3. 市社協70周年記念大会について 4. 全国校区・小地域福祉活動サミットin北海道について
3. 12. 9	すこやかプラザ	40名 (39校区) うちオンライン 参加10名	1. 令和3年度賛助会員会費制の実施について 2. 校区福祉委員会ブロック懇談会の報告について
4. 2. 10	すこやかプラザ	40名 (38校区) うちオンライン 参加31名	1. 令和3年度賛助会員会費制の募集の対応について 2. 今後の校区福祉委員会活動について 3. 令和4年度校区福祉委員会事業計画（案）について 4. 年度末事務処理について

2) 豊中市小地域福祉ネットワーク・地域共生推進委員会 幹事会

年月日	出席者数	内 容
4. 3. 28	14 名	地域共生推進フォーラムとして実施

3) その他会議・研修会・交流会

(ア) 研修会

年月日	出席者数	内 容
4. 1. 20	会場参加 23 名 オンライン参加 47 名	校区福祉委員会 事務担当役員会議

(イ) 校区福祉委員会ブロック懇談会

各ブロックごとにオンライン開催で実施（テーマ：「コロナ禍での各校区活動状況について」）

年月日	出席者数	内 容
3. 10. 18	40 名 (11 校区)	第 1 ブロック懇談会
3. 10. 21	33 名 (11 校区)	第 2 ブロック懇談会
3. 10. 25	22 名 (6 校区)	第 3 ブロック懇談会
3. 10. 28	33 名 (11 校区)	第 4 ブロック懇談会

(ウ) 交流会・懇談会

校区福祉委員会新任会長勉強会および当事者団体との懇談会は新型コロナウイルス感染症により実施できず。

③広報啓発活動

校区広報紙	各校区福祉委員会の活動の啓発・宣伝を目的とし、行事の案内や報告などに活用
校区掲示板	各校区福祉委員会の開催行事・イベント等の周知及びボランティア募集などに活用

④小地域活性化モデル事業

校区名	テーマ
北緑丘	歴史講座を通じたマンション住民の交流の場作り
上新田	ウォーキングイベントを通じたマンション住民の交流の場作り
北丘	オンラインを活用した子育てサークルの開催による子育て活動の活性化

⑤防災・福祉ささえあいづくり推進事業（市受託）

定められた対象要件に基づき避難行動要支援者名簿を作成し、なおかつ名簿の地域提供に同意した方のみを載せた避難行動要支援者名簿を別途作成し、市と協定を締結した地域の避難支援等関係者に提供している。（令和3年度末時点における協定締結団体数：41 小学校区・99 団体）

1) 避難支援体制の構築に関する支援

小学校区ごとに避難支援体制を構築していくにあたり、助言や地域調整等について支援し、モデル校区に対し、災害時の避難支援等の実施フロー図作成を依頼した。

(モデル校区：蛸池・上野・西丘・南桜塚・小曾根・豊島西・野田)

2) 避難行動要支援者安否確認訓練

避難行動要支援者名簿に基づき、対象者を地図上で確認する図上訓練、実際に訪問する実地訓練を校区ごとに実施した。事業説明や質問に対応するため、図上訓練には豊中市危機管理課職員および市社協職員、実地訓練には豊中市福祉部援護班職員および市社協職員が参加した。

新型コロナウイルス感染拡大により訓練を中止せざるを得なかった校区もあったが、対象者に電話での安否確認など見守り活動を実施した。

3) 「無事です」シートの配布

6月と12月の名簿差替え時に避難行動要支援者名簿に基づき、新規名簿掲載者へ市作成の「無事です」シートの配布支援を行った。また、名簿掲載者のうち視覚障害者には点字版の「無事ですシート」の配布支援を行った。

⑥子どもの居場所づくり事業

子どもの生活習慣づくり・居場所づくりおよび高齢者の生きがいづくりを目的として、子どもたちに食事や学習支援の機会を提供することにより健やかな成長と地域でのセーフティネット作りを行う。

(実施校区：野畑・北丘・桜塚・庄内南・南桜塚・豊島西)

⑦住民主体ささえあい活動（訪問型・通所型）の実施（別掲）

⑧校区あぐり事業の実施

農作業を通じた人と人とのつながりづくりや男性の社会参加の場の提供による地域福祉の担い手づくりを目指すことを目的に実施。

(実施校区：野畑・寺内・豊島・庄内南)

⑨その他の事業

1) 火災見舞金の支給（別掲）

2) 地域子ども教室への協力：新型コロナウイルス感染症により中止校区あり

生活 圏域	校区名	個別援助活動			内容	グループ援助活動							
		総 対 象 世 帯 数	延 べ 活 動 回 数	延 べ 協 力 員 数		ふれあいサロン				子育てサロン			
						年 回 数	延 べ 参 加 者 数	延 べ 協 力 員 数	備 考	年 回 数	延 べ 参 加 者 数	延 べ 協 力 員 数	備 考
北 西 部	大 池	171	820	244	配食6回・小ネット活動連絡・敬老お祝い品配布	6	138	67	中止連絡・安否確認・2部制で実施	5	60	52	申込制・ポスター掲示
	刀根山	211	505	42	小ネット活動連絡・安否確認・敬老お祝い品配布	29	286	139	5UP体操・福祉講座・食品配布	9	129	63	打合せ会議実施
	桜井谷	322	918	224	小ネット活動連絡・友愛訪問・敬老お祝い品配布	7	47	88	ポスター掲示	8	28	43	ポスター掲示
	蜷 池	47	47	6	敬老お祝い品配布	4	73	45	マジック・干支の押絵など・ポスター掲示	6	178	66	ポスター掲示・公式LINE作成
	箕 輪	568	1,737	206	毎月手紙・電話で安否確認・配食9回	3	132	25	ポスター掲示	2	18	13	ポスター掲示
北 中 部	野 畑	314	2,609	176	友愛訪問・敬老お祝い品配布・ぐんぐん連絡	0	0	0	中止連絡	14	106	84	野畑小学校で青空サロン
	上 野	212	479	119	毎月電話訪問・ぐんぐん連絡・敬老お祝い品配布・どうしてる通信	2	30	5	お試しサロン・別途スタッフ会議	9	104	68	畑田公園で青空サロン・健康チェック・青空相談
	少 路	209	881	206	配食9回・毎回業者を変える・季節の便り・安否確認・長寿祝い品配布	5	143	75		13	257	60	公式LINEで情報発信・オンライン開催・こども園取材してLINEで発信
	北緑丘	327	1,914	166	配食9回・安否確認・長寿祝い品配布・	10	117	99	喫茶店で小サロン実施・別途スタッフ打合わせ				
	東豊中	130	130	20	安否確認・敬老お祝い品配布	14	120	80	ポスター掲示	0	0	0	ポスター掲示
	東豊台	257	1,209	251	安否確認・はがき送付・電話訪問・敬老お祝い品配布・キッチンカーで配食・ワクチン予約支援・通院支援	8	229	131	体操サロン・撮影撮影会	4	106	37	公式LINE開設で情報発信
北 東 部	上新田	72	72	22	小ネット活動連絡・敬老お祝い品配布	3	20	27	ビンゴゲーム、健康体操など	4	54	43	こども園で交流・スタッフ打合せ
	東 丘	109	345	123	敬老お祝い品配布・配食(7回)	11	173	48	スクラッチアート、中止ポスター掲示など	10	100	96	小学校で実施・ブログ・ピアッザ投稿
	西 丘	195	892	212	安否確認・敬老お祝い品配布	3	26	18	中止・再開連絡	5	10	18	小学校にて実施、公式LINE作成など
	南 丘	69	69	15	敬老お祝い品配布・安否確認	10	156	38	ポスター掲示、中止連絡	3	10	6	
	北 丘	372	384	52	小ネット活動、ぐんぐん連絡・敬老お祝い品配布	0	0	0		1	32	9	クリスマス会
	東泉丘	129	642	125	小ネット活動連絡・安否確認	12	48	25	デイサービスにてサロン実施・中止連絡	6	164	38	熊野田第2会館で実施・中止連絡
中 部	桜 塚	364	874	292	配食16回・小ネット活動連絡・見守り・中止連絡・友愛プレゼント配布	14	84	57	食事なしで手芸など	4	77	56	随時声かけ・スタッフ会議・ポスター掲示
	南桜塚	103	183	98	敬老お祝い品配布・小ネット活動連絡	45	495	103		2	28	10	
	克 明	790	3,044	391	電話、はがきで毎月安否確認・敬老お祝い品配布	4	66	27	会話控えめでぬえりや手芸品作成	3	74	67	中止の際ははがきで連絡
	熊野田	280	1,132	318	小ネット活動連絡・敬老お祝い品配布・マスクエコ袋配布	3	88	40	会話控えめで手作り手芸品作成	2	38	19	ハガキで案内
	泉 丘	341	1,910	325	配食・小ネット活動連絡・安否確認・長寿祝い品配布	1	9	11	YouTube視聴・リース作り	15	307	192	年齢ごとにわけて実施
中 東 部	緑 地	138	362	51	友愛訪問・敬老お祝い品配布・ぐんぐん連絡・サロン連絡	3	49	9	カフェサロン	0	0	0	ポスター掲示
	北 条	38	38	16	敬老お祝い品配布	5	83	20	行事中止連絡	0	0	4	子育てサロンQRコード入りポスター作成 登録者への情報発信
	小曽根	90	604	37	毎月お便り配布・敬老お祝い品配布	2	119	28	屋外活動(散歩)・打ち合わせ会議実施	3	64	32	七夕笹飾りつけ、ハロウィン、クリスマス飾りつけ
	寺 内	314	386	44	小ネット活動連絡・敬老お祝い品配布	20	228	20	マージャンクラブ、囲碁部	3	30	11	公式LINE作成、市の動画を紹介・中止連絡・参加抽選お知らせ
	豊 南	111	211	30	ぐんぐん中止再開連絡、敬老お祝い品配布	1	18	11		1	6	9	
	高 川	241	2,680	333	毎月安否確認・小ネット連絡・ぐんぐん連絡	5	38	15		0	0	0	
中 西 部	原 田	488	379	247	サマー給食プレゼント・クリスマスプレゼント 長寿祝い品配布・電話訪問安否確認	29	541	205	サロン遊友18回 朝市野菜販売8回 大正等1回	2	14	16	中止連絡は掲示
	中豊島	147	704	126	配食(10回)手紙(13回)安否確認・長寿祝い品配布・サロン連絡	1	26	4	いきいきサロン	2	23	9	中止連絡は掲示
	豊島北	265	970	90	手紙安否確認2回アンケート1回 長寿祝い品配布 電話訪問安否確認	0	0	0	中止連絡	4	26	33	中止電話連絡6回
	豊島西	340	1,290	156	電話安否確認・長寿祝い品配布・配食(7回)	0	0	0		6	44	100	中止連絡
	豊 島	221	777	304	配食(4回)・長寿祝い品配布・中止連絡	11	166	42	いきいきサロン・元気教室・ローズサロン	0	0	0	中止連絡
南 部	庄 内	1,506	1,506	190	誕生日プレゼント・安否確認・長寿祝い品配布	0	0	0		4	12	63	ポスター掲示、栄町保育園と遊戯
	島 田	278	278	30	安否確認・長寿祝い品配布、配食	7	378	84	コーヒーサロン 等	0	0	0	
	野 田	632	2,864	190	安否確認・長寿祝い品配布・子育てサロン中止連絡・配食(3回)	0	0	0		2	23	14	ポスター掲示・スタッフ打合せ
	庄内西	253	2,441	44	安否確認・長寿祝い品配布	0	0	0		0	0	0	
	庄内南	85	516	88	安否確認・長寿祝い品配布・手紙送付	3	7	15	案内送付	9	87	46	青空サロン・テイクアウト・SNSでお知らせ
	千 成	158	1,104	90	配食(9回)、敬老お祝い品配布								
合 計		10,897	37,906	5,699		281	4,133	1,601		161	2,209	1,377	

グループ援助活動											
ミニデイサービス活動				ふれあい食事サービス				世代間交流			
年 回 数	延 べ 参 加 者 数	延 べ 協 力 員 数	備 考	年 回 数	延 べ 参 加 者 数	延 べ 協 力 員 数	備 考	年 回 数	延 べ 参 加 者 数	延 べ 協 力 員 数	備 考
				6	170	33	テイクアウト方式	0	0	0	
				0	0	0		1	137	31	小学校昔遊び協力・音楽祭準備
				13	309	47	テイクアウト方式・キッチンカー・あぐり移動販売	3	128	22	芋ほり・リモートで貝の根付教室
				6	92	15	食事なしの懇談会	0	0	0	
				0	0	0		1	101	8	折り紙のコマ、紙鉄砲をプレゼント
0	0	0		12	509	132	テイクアウト方式	0	0	0	
6	80	47	時短で実施、電話で見守り・別途スタッフ会議	6	219	37	テイクアウト方式・配食併用	1		23	芋掘り実施・芋掘りに関する活動別途12回
				9	159	99	毎回業者を変えて季節の便り、クイズを添えて弁当配布	0	0	0	
				9	387	54	テイクアウト方式	11	0	33	北緑丘小学校あいさつ運動
				10	258	72	テイクアウト方式	0	0	0	
				0	0	0		3	191	24	地域の子どもから敬老のお祝いメッセージ・卒入学メッセージ飾りつけ・卒業祝い寄せ植え
				6	36	21	テイクアウト方式	2	40	6	
				0	0	0		0	0	0	
				5	15	74	テイクアウト方式	0	0	0	
								0	0	0	
				5	142	63	テイクアウト方式・キッチンカー利用	0	0	0	
				9	184	53	テイクアウト方式	1	70	5	高齢者対象ハンカチ配布
3	46	51	中止連絡・安否確認・スタッフ会議	3	110	51	テイクアウト方式・キッチンカー	0	0	0	
				6	120	30	キッチンカー・テイクアウト方式	12	148	27	小学生の茶道教室
				8	148	47	テイクアウト方式	2	49	2	歩こう会・芋掘り
				7	596	160	テイクアウト方式・配食	0	0	0	
				0	0	0		0	0	0	
				0	0	0	対象者友愛訪問(お菓子配布)に切り替え	3	360	20	小学校1年生下校付き添い(子ども見守り隊)
				3	98	12	テイクアウト方式	0	0	0	
				5	252	38	テイクアウト(お弁当・そうめんなど)	4	294	40	レンガ花摘み交流会
				5	46	13	キッチンカー利用、テイクアウト、クリスマス会	3	316	19	小学生のいもほり、中学生によるペーパーサート
				8	267	66	テイクアウト方式・業者を毎回変える	0	0	0	
				4	87	53	テイクアウト方式	0	0	0	
0	0	109	スタッフミーティング	0	0	0		0	0	0	
				0	92	50	配食(10回)	1	200	2	さわ病院クリスマス会
				11	454	39	テイクアウト方式で実施	7	455	17	芋ほり・チューリップ、サンタプレゼント
				0	0	0		0	0	0	
3	46	14	おしゃべりサロン	7	119	42	テイクアウト方式で実施・キッチンカー利用	2	77	11	芋ほり(5月スタッフのみ10月子ども参加)
				0	0	0		0	0	0	
				0	0	0		1	41	29	キッチンカー利用
				0	0	0		0	0	0	
				0	0	0		1	5	38	庄内西小学校さつま芋掘り
				14	382	74	テイクアウト方式で実施・キッチンカー利用	4	82	26	ハンドベル披露・コサージュプレゼント
				0	0	0		0	0	0	
12	172	221		177	5,251	1,375		63	2,694	383	

生活圏域	校区名	災害支援訓練			こどもの居場所づくり			校区めぐり		その他			Ipad活用		
		内容	対象者数	協力員数	内容	参加者数	協力員数	内容	参加者数	内容	参加者数	協力員数	会議参加	研修参加	その他
北西部	大池	実地訓練・無事ですシート活用	280	141									●	●	会議参加
	刀根山	実地訓練・無事ですシート配布	266	99						伝統文化親子教室	123	46	●	●	なんでも相談で相談者に情報提供
	桜井谷												●	●	小学生と世代間交流
	蛭池	安否確認会議(図上訓練)		48						校区福祉協議会パネル展示会			●	●	子育てサロン公式LINE作成
	箕輪	実地訓練・無事ですシート啓発	124	22									●	●	会議参加
北中部	野畑	図上訓練・実地訓練	234	16	食材提供のテイクアウト方式(3回)	255	15	小学校校庭で実施(195回)	354	住民アンケート			●	●	メール・LINEでの情報交換
	上野	図上・実地訓練・無事ですシート配布	263	83									●	●	メール・LINEでの情報交換
	少路	図上訓練・無事ですシート配布	30	7									●	●	公式LINEで情報提供・ネット検索・取材活動・活動状況撮影・会計処理など
	北緑丘									歴史講座(6回)	66		●	●	公式LINEで情報提供・YouTube上映
	東豊中									住民アンケート			●	●	他校区との情報交換
	東豊台	防災訓練・無事ですシート配布	3752	9						賛助会費振込者に礼状送付		1	●	●	他校区との情報交換・公式LINE開設
中部	上新田												●	●	子育てサロンの案内を公式LINEにて情報提供など
	東丘	安否確認訓練	211	54									●	●	ブログ・ピアッザ投稿・情報交換など
	西丘									放課後子どもクラブ児童下校見守り	241	1205	●	●	子育てサロンの案内を公式LINEにて情報提供など
	南丘	自主防災組織講習会参加	0	4									●	●	
	北丘				消毒液等提供	33	24						●	●	活動状況撮影
	東泉丘	避難者名簿閲覧	82	10									●	●	子育てサロンの案内を母子モにて情報提供など
中東部	桜塚				さくら食堂開催見合わせ					手作り弁当実証実験研修・廃食用油リサイクル・くらしかんイベント協力	94		●	●	他校区との情報交換
	南桜塚				子ども食堂(朝ごはん)	570	95						●	●	他校区との情報交換
	克明	図上訓練	243	20									●		緊急時の連絡手段として検討中
	熊野田	安否確認訓練	220	15						くまっ子見守り	72		●	●	他校区との情報交換
	泉丘	実地訓練	154	28						賛助会員にお礼届け・敬老のお祝いビデオ撮影	398	18	●	●	活動情報の提供および収集、会合時の動画上映および音楽鑑賞
	緑地	新規登録者無事ですシート配布	40	19						美化運動	500	40	●	●	
中東部	北条	図上訓練・実地訓練・無事ですシート配布	150	93						献血運動、美化運動		26	●	●	子育てサロン公式line作成
	小曽根	無事ですシート・ゴミ袋配布、校区防災訓練参加	118	22									●	●	子育てサロン公式line作成
	寺内	図上訓練	112	31				小学校にて実施(48回)	169				●	●	子育てサロン公式line開催案内中止連絡イベント案内・子育てサロンで動画視聴
	豊南	無事ですシート配布・こども園と地域の合同防災訓練	203	64						ワクチンカー	42	40	●	●	子育てサロン公式line作成
	高川	実地訓練・無事ですシート配布	158	30	おやつ配布	120	20						●		会長と事務局の連絡
	原田												●	●	
中西部	中豊島	年末安否確認	228	50									●	●	リモートクリスマス会参加 役員間の事務連絡
	豊島北									グランドゴルフ10回	253	20	●	●	他校区と情報交流 包括支援センター連携
	豊島西	図上訓練・実地訓練	151	45	利倉西学習会	101	66						●	●	
	豊島	図上訓練・実地訓練	367	59				服部南センターにて実施					●	●	
	庄内												●	●	子育てサロンで使用。
南部	島田												●	●	
	野田												●	●	
	庄内西	コロナ禍の避難のあり方(講義・訓練)		54									●	●	
	庄内南	無事ですシート・食材配布	350	15	みんなの食堂テイクアウト方式 14回	354	76	学校で実施・野菜作り(48回)	184				●	●	世代間交流会で使用
	千成												●		
合計															

(2) コミュニティソーシャルワーカー配置事業

①コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置

大阪府の地域福祉支援計画に基づき、地域でのセーフティネットの体制づくりなど、地域福祉推進の担い手として18名を基本配置（中学校区ごとに1名）。

生活圏域ごとに、2～3名で担当し、各圏域1名は生活支援コーディネーターを兼務した。

ブロック名	なんでも相談窓口相談件数	CSW 支援相談件数	延べ対応回数 ()はローラー作戦
北西部	43 件	104 件	495 回 (2,014 回)
北中部	38 件	99 件	641 回 (73 回)
北東部	34 件	102 件	595 回
中 部	26 件	212 件	1,561 回
中東部	16 件	63 件	521 回 (239 回)
中西部	31 件	115 件	854 回 (306 回)
南 部	16 件	116 件	1,095 回
計	204 件	811 件	5,762 回 (2,632 回)

*なんでも相談窓口の活性化を図るため、校区内でエリアを決めて全戸訪問をする「ローラー作戦」を実施した。（刀根山、東豊中、克明、北条、豊島西）

②各種会議の開催及び参加

1) 地域福祉ネットワーク会議

要援護者の早期発見から支援につながるライフセーフティネットの構築を図ることを目的として、分野を超えた専門職が参画する会議および専門部会を開催。また、地域ささえあい協議体の第二層の協議体としても位置づけて実施した。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のためオンラインでの開催となった。

年月日	会議名	内 容	参加人数
3.7.9	北東部地域福祉ネットワーク会議	オンライン開催	79 名
3.7.16	南部地域福祉ネットワーク会議	1. 令和2年度事業報告・令和3年度事業計画について（社会参加に関するアンケート結果など） 2. 高齢・子ども・障害部会の報告 3. 地域交流会 コロナ禍における地域活動や施設の現状	92 名
3.7.19	中東部地域福祉ネットワーク会議		68 名
3.7.20	中部地域福祉ネットワーク会議		75 名
3.7.26	北中部地域福祉ネットワーク会議		89 名
3.7.27	中西部地域福祉ネットワーク会議		85 名
3.7.29	北西部地域福祉ネットワーク会議		98 名
4.2.2	中東部地域福祉ネットワーク会議	オンライン開催 1. 令和3年度 CSW・生活支援コーディネーターの取り組み報告 2. 高齢・子ども・障害部会の報告 3. 地域交流会 with コロナ禍の地域づくり	72 名
4.2.3	南部地域福祉ネットワーク会議		68 名
4.2.8	中部地域福祉ネットワーク会議		72 名
4.2.16	北東部地域福祉ネットワーク会議		66 名
4.2.21	北西部地域福祉ネットワーク会議		98 名
4.2.25	中西部地域福祉ネットワーク会議		64 名
4.2.28	北中部地域福祉ネットワーク会議		87 名

2) 子ども部会・高齢部会

地域子育て支援センター（地域支援保育士）及び地域包括支援センターとの連携で開催。

（子ども部会：25 回・高齢部会：18 回）

3) 健康福祉審議会・地域包括ケアシステム推進総合会議・地域福祉計画策定部会

地域福祉計画推進のための審議会や福祉・保健・医療の関係機関が連携し総合調整を行う会議に出席し、情報提供を行う。(健康福祉審議会：1回・地域包括ケアシステム推進総合会議：2回)

③個別事例を通じての協働プロジェクトについて

1) 交流会・講座・プロジェクト会議

年月日	出席者数	内 容
毎月第1月曜 計10回	延べ 141名	認知症高齢者家族交流会（奇数月） 認知症高齢者家族教室（偶数月）
3.12.18	13名	男性家族介護者交流の集い 家族を介護中の男性が集い、当事者同士の情報交換や交流を行う
3.4.28 3.7.28 3.10.27 4.3.23	8名 17名 13名 15名	10・3月開催分は、高次脳機能障害者の家族交流会 高次脳機能障害者を介護中の家族を対象に、情報交換や交流会を行った ＊4・7月は当事者組織（アンダンテ）として2回交流会を開催 ＊4月開催分は、新型コロナウイルス感染症影響により、オンライン開催
3.8.28	13名	若い家族介護者交流会 主に40代以下の家族介護者が集い、情報交換や交流を行う
3.8.24 4.3.17	24名 18名	広汎性発達障害者の家族交流会 関係機関や障害者団体との共同で情報交換や交流を目的に開催 ＊別途当事者組織（一步の会・にじいろ）として月1回定例会を開催 緊急事態宣言、まん延防止重点措置が発出している時は原則オンラインで定例会を開催。
4.2.28	18名	豊中市徘徊対応支援会議（書面会議）に参加 徘徊SOSメール統計やアンケート、周知先に関する意見書を提出

2) その他のプロジェクト、連携会議など

(ア) 豊中マンションサミット交流会の開催

年月日	出席者数	内 容
3.7.18	35名 うちオンライン 参加27名	1.コロナ禍における豊中市社協の取り組みについて 2.講演 「コロナ禍におけるマンションコミュニティ活動について」 ～withコロナの管理組合運営とコミュニティに関する実態及び意識調査より～ 講師：マンション管理事務所ふじの 代表 藤野 雅子さん（マンションコミュニティ研究会） 3. 情報提供
4.2.19	45名 うちオンライン 参加34名	1.無事ですシート活用に関するアンケート調査 無事ですシートの配布について アンケート調査報告 2.事例発表 ジオ千里桃山台 防災委員会 藤和千里ハイタウン管理組合 防災委員会 3.交流会

(イ) 9か国語の地域福祉ガイドの配布

(ウ) 教育委員会との連携：スクールソーシャルワーカーとコミュニティソーシャルワーカーの連絡会

（全体会2回および7圏域ごと各2回）、モデル校との懇談（5回：高川小、豊南小、小曽根小、庄内南小）、他希望校との懇談・研修会の実施（3回：大池小、箕輪小、泉丘小）

(エ) ホームレスについての情報共有

(オ) 徘徊者用ワッペン配付（新規0件 合計21件）

④広報啓発

- 1) 市社協みんなの福祉
- 2) Facebook による広報啓発

⑤人材育成

- 1) 豊中市役所 2 年目の職員ボランティア研修
- 2) 認知症サポーター養成講座：豊中あぐり塾において実施
- 3) 豊中市型コミュニティソーシャルワーカー（CSW）実践研修会～社会資源開発編～
＊新型コロナウイルス感染症により実施せず
- 4) CSW 研修（職員研修）

年月日	出席者数	内 容
4. 3. 17	7 名	テーマ「自分の特性を知ろう」 講 師：NPO 法人ふわり ケアコンサルタント 山口 久美さん

(3) 地域福祉活動支援センター事業

地域福祉活動を推進していく拠点として「地域福祉活動支援センター」を設置し、圏域内の地域力の向上のために、地域福祉の担い手づくりや、ボランティア、地域活動の支援拠点としての機能強化を目指す。6 か所の地域福祉活動支援センターにて事業を展開した。（令和 3 年度も新型コロナウイルス感染症により休止期間あり）

①地域交流スペースの活用状況

- 1) 地域福祉活動支援センター来場者数（新型コロナウイルス感染症により休止期間あり）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
蛍 池	－	－	4	11	5	13	10	11	10	9	4	49	126
東豊中	12	－	6	0	9	－	57	68	83	4	20	45	304
北 丘	4	4	12	14	20	30	12	20	22	20	11	27	196
高 川	－	－	46	83	72	90	139	134	139	62	59	109	933
服 部	10	－	－	23	5	13	139	134	117	44	27	77	589
庄 本	34	36	45	39	43	54	65	77	54	112	48	50	657
総合計													2,805

＊新型コロナウイルス感染症による休止期間：蛍池 4 月～5 月 東豊中：5 月・7 月・9 月
高川：4 月～5 月 服部：5 月～6 月

- 2) 講座の開催状況

ボランティアの育成や介護予防を目的とした講座を開催。

年月日	場 所	出席者数	内 容
3. 10. 26	北丘地域福祉活動支援センター	2	基礎から学ぶスマートフォン
3. 10. 28	蛍池地域福祉活動支援センター	2	
3. 10. 29	服部地域福祉活動支援センター	2	
3. 11. 5	東豊中地域福祉活動支援センター	5	

3) 作品展の開催（例年は、高齢者・障害者の作品展と震災復興イベントを実施するが、新型コロナウイルス感染症により縮小して実施）

年月日	場 所	出席者数	内 容
4. 1. 18	北丘地域福祉活動支援センター	5	復興支援 DAY
4. 1. 27	蛭池地域福祉活動支援センター	3	
4. 2. 9	高川地域福祉活動支援センター	20	
4. 2. 14	東豊中地域福祉活動支援センター	12	
4. 2. 18	服部地域福祉活動支援センター	11	
4. 2. 25	庄本地域福祉活動支援センター	30	

4) おれんじカフェ（認知症カフェ）開催

認知症の方、介護者の方、専門機関や地域住民の方々が集い、安心して情報交換や交流ができる場として開催していたが、新型コロナウイルス感染症により中止。

（豊中市老人介護者（家族）の会・地域包括支援センター・とよなかオレンジチームの協力）

5) 内職広場開催（別掲）

6) 食材配布会の実施

年月日	場 所	配布数
4. 3. 9	高川地域福祉活動支援センター	31
4. 3. 10	東豊中地域福祉活動支援センター	14
4. 3. 11	蛭池地域福祉活動支援センター	39
4. 3. 15	北丘地域福祉活動支援センター	5
4. 3. 16	庄本地域福祉活動支援センター	12
4. 3. 18	服部地域福祉活動支援センター	24

7) 交流スペース使用：新型コロナウイルス感染症により中止されたものあり

（ア）校区福祉委員会事業（広報部会・避難行動要支援者安否確認訓練・定例会・子育てサロンなど）

（イ）ひとり暮らし老人の会の会食会

（ウ）福祉の店「なかま」出張店

（エ）ボランティアによるコミュニティカフェ（各センター月 1 回実施）

②その他

1) 車いすの貸し出し（6 か所・9 件）

2) 校区福祉委員会対象小ネット保険の受付

（4）生活支援コーディネーター配置事業（市受託）

介護予防・日常生活支援総合事業における生活支援コーディネーター（コミュニティソーシャルワーカーと兼務）を生活圏域ごとに 1 名配置。地域でのささえあいづくりや高齢者の多様な社会参加の場づくり、地域での課題解決に向けての社会資源開発などに取り組んだ。

①第一層の取り組み

1) 第一層地域ささえあい推進協議体の開催

年月日	出席者数	主な議題
3. 7. 8	27 名 うちオンライン 参加 14 名	1. 会長・副会長選出について 2. 令和 2 年度生活支援コーディネーター活動報告について 3. 令和 3 年度生活支援コーディネーター活動計画・生活支援コーディネーターの取り組み状況について 4. 意見交換
3. 11. 10	85 名 うちオンライン 参加 6 名	介護予防・生活支援フォーラム～豊中のシニアの素敵な居場所と役割づくり 1. コロナ自粛下における社会参加の変化に関するアンケート調査報告 2. リレートーク ・ぐんぐん元気塾の取り組みについて（東豊台校区福祉委員会） ・福祉便利屋事業について（豊島西校区福祉委員会） ・キッチンカーの取り組みについて（南桜塚校区福祉委員会） ・事業所の立場から（ハッピーグリーンフラッグプロジェクト） ・おれんじカフェの取り組みについて（豊中市老人介護者（家族）の会） ・コロナ禍での地域活動～配食からテイクアウトへ（熊野田校区福祉委員会） ・豊中あぐりの取り組みについて（豊中あぐりメンバー） ＊いきてゆくウィークと共催、安心サポーター研修としても実施

4. 2. 17	21 名 うちオンライン 参加 18 名	1. 令和 3 年度生活支援コーディネーターの取り組み状況について 第一層生活支援コーディネーターの取り組み状況について 第二層生活支援コーディネーターの取り組み状況について 2. 意見交換「コロナ禍での取り組み状況について」
----------	----------------------------	--

2) 高齢者等見守りネットワーク会議の開催

年月日	出席者数	主な議題
4. 3. 28	オンライン開催 17 名	1. 令和 3 年度 豊中市社会福祉協議会の取り組み状況報告 2. 意見交換（事業所の取り組み状況報告など） *V ネットとよなか運営委員会としても実施

3) 介護予防お助けバンクの設置（登録者：48 名）

高齢者向け講座の講師登録（アロマ・ヨガなど）を受付し、地域福祉活動支援センターにおける介護予防講座の講師として活動できるよう調整している。

令和 3 年度も新型コロナウイルス感染症により講座の開催はなし。

YouTube チャンネル「豊中社協 TV」にて登録者によるプログラムを配信した。

4) 豊中めぐりプロジェクトの運営

市内 8 か所の土地を活用して農業を通じた男性の社会参加の場「豊中めぐり」の取り組みを進めた。

（会員 146 名・年間延参加人数 1,679 名）

（ア）実行委員会：毎月第 1 火曜日（4 月～3 月・12 回開催）

（イ）活動・講座

豊中めぐり塾（地域福祉と秋冬野菜づくりの勉強会）を全 12 回開催し、4 名が参加。

貸付相談で来会された市民への野菜の無償提供を実施。

とよなか消費者協会主催地産地消に 3 回出店。

ケーブルテレビ「テレビで敬老の集い」の視聴者プレゼント（米と野菜セット）を提供。

（ウ）親子農業体験事業

年月日	参加人数	内容
3. 6. 12	16 名	ミニ田植え体験（参加：児童養護施設の児童）於：めぐりパーク
3. 6. 26	50 名	子ども野菜収穫体験（参加：市内の小学生）於：岡町菜園
3. 8. 22	41 名	子ども野菜収穫体験とテイクアウト（参加：児童養護施設の児童、宅食利用者）於：岡町菜園、和居輪居
3. 9. 23	10 名	ミニ稲刈り体験（参加：児童養護施設の児童）於：めぐりパーク
3. 10. 16	68 名	芋ほり体験（参加：子ども食堂・おれんじカフェ・国際交流センター・びーのびーのの利用者、児童養護施設の児童など）於：めぐりパーク
3. 10. 24	114 名	芋ほり体験（参加：宅食・子ども食堂・国際交流センターの利用者、校区福祉委員会など）於：めぐりパーク

（エ）各菜園事業

場 所	作業日	延べ活動日	参加者数
岡町第 1 菜園・第 2 菜園	毎週火曜日	51 日	912 名
原田菜園	毎週木曜日	51 日	183 名
千里ガーデン	毎週水曜日	39 日	96 名
庄本めぐり	毎週金曜日	51 日	102 名
加納ファーム	毎週金曜日	51 日	204 名
清豊苑果樹園	毎月第 3 土曜日	12 日	25 名
めぐりパーク	毎週土曜日	45 日	318 名

(オ) 田植え式、他

年月日	出席者数	内 容
3. 4. 13	25 名	あぐりパーク開園式 於：あぐりパーク
3. 6. 12	26 名	田植え式 於：原田菜園
3. 9. 26	28 名	稲刈り 於：原田菜園
3. 12. 11	32 名	かかしフェスティバル 於：あぐりパーク

(カ) 製品作製：クラフトビール発注（500 本）、焼酎発注（84 本）

(キ) 移動販売

移動販売車を活用し、校区福祉委員会主催事業の活動場所で野菜の移動販売を実施した。

（延べ 8 日・延べ 8 か所・延べ協力人数 16 名）

(ク) 地域共生ホーム 豊中あぐりぷらす『和居輪居』

和居輪居朝市	3 回開催
おれんじカフェわいわい	10 回開催

(ケ) 活動

年月日	出席者数	内 容
4. 1. 22	43 名	たこあげ大会（参加：児童養護施設の児童、おれんじカフェ参加者）

(コ) 和居輪居運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
3. 10. 1	6 名	令和 2 年度と令和 3 年度の和居輪居の活動について

福祉お針箱：毎月第 2・4 水曜日開催 むりえ講座：毎月第 2・4 木曜日開催

5) ビーの×マルシェの運営

スーパーマーケットがなくなった地域に社会福祉法人から無償提供いただいた空き店舗をもとに、小売商業団体連合会と協働でマルシェを開設し、引きこもり等の若者の就労支援の場として運営する。

(ア) 運営委員会の開催 令和 3 年度は開催せず

(イ) 店舗内には小売商業団体連合会の参画団体の商品（お菓子・納豆・お米など）を販売。

日替わりで野菜・パン・惣菜の販売も実施。

* 平日 10：00～15：00 は引きこもり等の若者居場所づくり事業である豊中ビーの×ビーのメンバーが就労体験を実施（2 名）

(ウ) 店舗売上：1,260,289 円（小売商業団体連合会売上含む）

(エ) 交流スペースの活用

(オ) 更生保護女性会：子ども食堂の開催：令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症により開催せず

6) 内職広場の実施

豊中市在住の高齢者等の方々が、社会参加の場に参加することで、生きがいを感じて生活することができるよう活動を提供することを目的として実施。令和 3 年度はタオルたたみ及び包装の作業を 2 か所の地域福祉活動支援センターで行った。

開催場所	開催日時	年開催回数	登録者数	延べ参加者数
高川地域福祉活動支援センター	水 10:00～11:00	12 回	19 名	34 名
庄本地域福祉活動支援センター	月 13:30～14:30	9 回	11 名	71 名

* 作業内容：タオルたたみ及び包装

7) 道端の駅の実施

高齢者の生きがいをづくりを目的に、一般高齢者やひとり暮らし老人の会や校区福祉委員会におけるふれあいサロン等で作成した手作り品を「ビーの×マルシェ」で常時販売。

8) 豊中ヒストリア

高齢者自身の生きがいをづくりの一環として、戦争体験や昔の暮らしについてお話しいただいている様子を映像に収め、福祉教育に活用することなどを目的に、YouTube チャンネルで動画配信した。

9) 福祉お針箱

福祉便利屋のメニューとして簡単な針仕事を受け付け有償で対応した。(1 作業：400 円)

活動に協力するサポーターを「お針箱サポーター」として説明会を実施し、希望者は安心サポーターとして登録した。

お針箱サポーター説明会

年月日	出席者数	開催場所
3. 10. 12	7 名	地域共生センター

*依頼受付：3 件 9 点 (マスク作成・ズボンのすそ直し等)

10) 会議等への出席

(ア) 介護保険事業運営委員会 生活支援サービス部会 (年 2 回)

(イ) 地域ケア個別会議 (豊中市版) 各圏域年 2 回

*別途地域ケア個別会議 (圏域版) に出席要請があれば参加

11) 広報・啓発

生活支援コーディネーターニュースの発行 (年 2 回)：市社協広報紙と同時に全戸に配布した。

*うち 1 回は敬老の集いお祝い号と同時配布

②第二層の取り組み

1) 住民主体ささえあい活動 (通所型) 研修

体操 DVD の配布や YouTube チャンネルに体操プログラムを掲載し、啓発を行った。

2) ぐんぐん元気塾スタッフ交流会

年月日	出席者数	開催方法	内 容
4. 3. 25	56名 (18校区)	オンライン開催	各校区の現状について・情報交換

3) 安心サポーター養成研修 住民主体ささえあい活動 (訪問型) 研修

年月日	出席者数	開催場所	内 容
4. 1. 25	11名	すこやかプラザ	地域福祉の現状について

4) 安心サポーター研修会

年月日	出席者数	内 容
3. 11. 10	15 名	介護予防・生活支援フォーラム (内容については別掲)

5) 安心サポーターによる活動

(ア) くらしささえあい事業 (福祉便利屋事業、安心・見守り事業、生活支援事業) への協力

(イ) ボランティアカフェの協力…市内 6 か所の地域福祉活動支援センターで月 1 回程度開催するカフェに平成 24 年 6 月から安心サポーターがボランティアとして協力

*令和 3 年度も新型コロナウイルス感染症により実施せず

(ウ) 令和 3 年度末の安心サポーター累計登録者数：677 名 (実質登録者数 528 名)

6) おれんじカフェの開催

地域包括支援センターに配置された認知症支援推進員や老人介護者（家族）の会、校区福祉委員会、民生・児童委員と協力して、各圏域ごとにおれんじカフェを企画、開催した。

圏域	校 区	名 称	開催場所	定例日・開催回数
北西部	刀根山	裏庭“MEME”	個人宅	第2水：7回（事前打ち合わせ含む）
	桜井谷	未定	モカメゾン	打合せ予定（コロナにより延期）
中部	熊野田	おひさまおれんじカフェ@おひさまっこ	おひさまっこ保育園	第2木：5回
中西部	原田	おれんじカフェわいわい	和居輪居	第1・3金：10回（別掲）
	中豊島	おれんじカフェ中豊島	服部地域福祉活動支援センター	第3火：3回
南部	庄内	オレンジカフェ庄内わいわい	庄内和居輪居	第4水：5回（別掲）

③第三層の取り組み

1) 住民主体ささえあい活動（通所型）：ぐんぐん元気塾

週1回以上のサロン活動（カフェ、手作り、頭の体操、カラオケ、麻雀など）

（体操→貯筋通帳、体力測定、評価）

*令和3年度は新型コロナウイルス感染症により中止期間あり

圏 域	校区名	定例日	時 間	場 所
北西部	大 池	毎週月	10：00～12：00	本町会館（2部制）
	刀根山	毎週水	14：30～15：30	刀根山小学校多目的教室
	桜井谷	毎週木	10：00～11：00	桜井谷会館
	蛭 池	毎週木	10：00～12：00	蛭池老人憩の家ホール
	箕 輪	第1～4土	13：30～14：30	箕輪小学校多目的室（2部制）
北中部	野 畑	第1～4月	13：00～14：30	向丘住宅集会所
	上 野	第1・2・3木	11：00～12：00	堀田会館1階および3階（分散開催）
	少 路	毎週金	13：30～15：00	緑丘会館集会室（分散開催）
	北緑丘	第2～5金	10：00～12：00	北緑丘団地22号棟集会室
		第1土		
	東豊中	第1～4金	9：30～10：30	東豊中第2団地集会所大洋室
	東豊台	第1～4木	10：00～12：00	シャレール東豊中集会所 （ぐんぐんウォークを9月から会場周辺で開始）
北東部	西 丘	第1～4木	10：00～12：00	西丘コミュニティセンター集会室
	北 丘	毎週水	13：00～14：00	北町会館2階
	南 丘	毎週木（奇数週）	13：00～14：00	豊千南会館集会室
		毎週木（偶数週）	10：00～11：00	
中 部	桜 塚	毎週水	10：30～11：30	くらしかん体験学習室（2部制）
	南桜塚	毎週木	10：00～11：30	南桜塚会館
	克 明	毎週水	10：20～11：50	人権平和センター豊中 老人憩の家多目的室（3部制）
	熊野田	毎週火	14：00～15：00	おひさまっこ保育園集会室
	泉 丘	毎週水	10：00～11：00	アルビス旭丘中央集会所
中東部	緑 地	第1・2・4水 20日	10：00～11：00	長興寺会館 集会室
	北 条	毎週月	10：00～12：00	北条西会館（2部制）
		毎週水	13：00～14：30	若北中自治会館
	小曾根	第1・3火	10：00～10：30	浜センター
		第2・4・5火	10：00～11：00	
	寺 内	毎週水	10：00～10：30	寺内会館 和室
	豊 南	第1・3火 第4水	10：30～11：30	豊南老人憩の家・豊南会館
	高 川	毎週水	10：00～11：00	高川センター
		毎週金	10：00～11：00	高川会館

中 西 部	原 田	毎週木	13：30～14：30	大塚会館
	中豊島	毎週月	10：00～11：30	服部地域福祉活動支援センター
	豊島北	毎週水	10：30～11：30	豊島北老人憩いの家
	豊島西	毎週木	10：00～12：00 13：00～15：00	上津島センター2 階集会室（2 部制）
	豊 島	毎週水	10：00～11：40	服部南センター（2 部制）
南 部	島 田	毎週木	13：00～13：30	島田センター 集会室
	野 田	毎週火・金 毎週木	10：30～11：30 10：30～11：30	市営野田第2 住宅集会所 庄内東センター
	庄内西	毎週火・金	10：30～11：30	庄本地域福祉活動支援センター
	庄内南	毎週月	13：30～14：30	庄内南コミュニティルーム 島江大黒会館
合 計			34 校区	

2) 住民主体ささえあい活動（訪問型）：福祉便利屋

専門家による職業としての援助ではなく、互助の精神を基盤とした有償での住民同士の助け合いの事業として、高齢者のちょっとした困りごとを、研修を受けた安心サポーターが有償で協力する。

活動内容	買い物同行・話し相手・家具の移動・電球交換・ゴミ出し分別・草むしり 荷物の入れ替え、見守り・安否確認 など
料金	15 分以内 200 円（以降 15 分につき 200 円）
事前準備	高齢者のニーズ調査の実施（困っていること・協力できることについて・ニーズ や担い手の掘り起こし）・安心サポーター研修の受講
実施校区	コーディネーター配置：大池、刀根山、蛭池、上野、少路、北緑丘、東豊台、 東丘、北丘、東泉丘、南桜塚、泉丘、原田、豊島、豊島西、島田、野田 コーディネーター配置なし：寺内、高川 計 19 校区
アンケート調査実施 等準備中の校区	アンケート実施校区 7 校区：野畑、東豊中、西丘、南丘、緑地、北条、豊南 サポーター募集啓発 1 校区：熊野田

*福祉なんでも相談にて依頼を受付（令和3年度は新型コロナウイルス感染症により中止期間あり）

住民主体ささえあい活動実施状況まとめ（R4.3月末現在）																					
住民主体ささえあい活動（通所型）		内訳		自立		要支援1		介護度2		要介護		不明		スタッフ数		開催回数		参加者合計		備考	
区域	校区	登録者数	男性	女性	自立	要支援1	要支援2	要介護	介護度	要介護	不明	スタッフ数	開始月	開催回数	参加者合計	1回あたり参加者数	備考				
北西部	大池	25	1	24	17	2	0	0	0	6		8	H29.10	30	248	8	2部制実施				
	刀根山	51	5	46	51	0	0	0	0	0		20	H29.6	54	422	8	2部制実施				
	桜井谷	28	1	27	28	0	0	0	0	0		10	H30.1	24	438	18					
	蛭池	80	8	72	80	0	0	0	0	0		5	H30.4	66	1502	23	2部制実施				
	箕輪	65	9	56	64	1	0	0	0	0		15	H29.11	21	403	19	丁目ごと分散実施				
北中部	野畑	35	6	29	27	7	1	0	0	0		10	H29.7	27	569	21	6月までグループ分け				
	上野	33	5	28	29	3	0	1	0	0		9	H29.10	17	320	19	6人6人ワーク制				
	少路	66	0	66	53	3	1	2	7	16		16	H30.5	28	400	14					
	北緑丘	116	33	83	105	5	4	2	0	13		13	H29.10	62	1243	20	2部制実施				
	東豊中	39	2	37	38	0	1	0	0	0		6	H30.1	18	170	9	丁目ごと分散実施				
北東部	東豊台	103	6	97	79	18	3	3	0	29		29	H30.5	23	1152	50	6人6人ワーク制				
	西丘	108	17	91	38	1	3	2	64	17		17	H29.9	13	294	23					
	北丘	117	12	105	107	9	1	0	0	0		0	H29.7	53	677	13	2部制実施				
	南丘	32	2	30	29	1	0	0	0	2		6	H29.6	26	347	13					
	桜塚	63	11	52	46	9	5	2	1	2		2	H29.7	45	848	19	2部制実施				
中部	南桜塚	18	0	18	18	0	0	0	0	0		3	H29.4	20	253	13					
	克明	58	9	49	44	12	2	0	0	0		5	H30.2	60	443	7	3部制実施				
	熊野田	19	2	17	19	0	0	0	0	0		5	H31.4	10	153	15					
	泉丘	51	3	48	43	4	2	2	0	10		10	H30.6	22	606	28					
	緑地	43	9	34	26	3	3	1	10	10		10	R1.10	19	167	9					
中東部	北条（西金剛）	36	4	32	17	2	2	0	15	5		5	H31.4	12	287	24					
	北条（若北中）	13	1	12	0	0	0	0	13	3		3	R2.10	9	83	9					
	小曽根	50	1	49	49	0	0	0	0	1		15	H29.4	46	758	16					
	寺内	61	2	59	39	0	0	1	21	6		6	H29.10	43	877	20					
	豊南	50	4	46	47	0	1	1	0	6		6	H30.4	16	207	13	2カ所で実施				
中西部	高川	35	0	35	35	0	0	0	0	3		3	H30.8	18	281	16	分散開催				
	原田	30	5	25	25	3	1	1	0	7		7	H29.8	19	275	14					
	中豊島	13	1	12	13	0	0	0	0	2		2	R3.4	15	134	9					
	豊島北	89	7	82	70	9	4	6	0	7		7	H29.10	18	215	12					
	豊島西	79	22	57	75	3	1	0	0	5		5	H29.10	60	1202	20	2部制実施				
南部	豊島	28	0	28	28	0	0	0	0	5		5	H29.7	50	429	9	2部制実施				
	島田	35	9	26	35	0	0	0	0	6		6	H29.7	26	627	24					
	野田（東センター）	24	4	20	22	0	2	0	0	3		3		32	536	17					
	野田（野田田宅人）	21	2	19	19	0	1	1	0	4		4	H29.12	32	484	15					
	野田（野田田宅金）	18	4	14	16	2	0	0	0	4		4		32	470	15					
	庄内西	65	3	62	57	3	1	1	3	4		4	R1.9	63	1621	26					
	庄内南	23	0	23	16	1	2	0	4	10		10	H31.4	23	377	16					
	34校区	1,820	210	1,610	1,504	101	41	26	147					1152	19,518						

住民主体ささえあい活動（訪問型）

圏域	校区	登録者数	内訳		介護度					開始月	相談件数	対応件数	安心サポーター数
			男性	女性	自立	要支援1	要支援2	要介護	不明				
北西部	大池	50	10	40	36	0	0	1	13	1	10件	10件	20名
	刀根山	31	8	23	17	3	0	0	11	1	21件	19件	11名
	蛭池	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	0件	0名
	上野	30	2	28	0	0	0	0	30	1	13件	12件	22名
北中部	少路	23	4	19	15	5	0	1	2	1	10件	10件	5名
	北緑丘	27	5	22	13	2	4	7	1	1	12件	12件	4名
	東豊台	19	5	14	3	2	3	2	9	1	8件	6件	3名
	東丘	38	10	28	38	0	0	0	0	1	12件	12件	15名
北東部	北丘	151	7	144	141	0	0	0	10	1	36件	32件	53名
	東泉丘	10	2	8	6	2	0	0	2	2	7件	12件	15名
	南桜塚	25	8	17	24	0	0	1	0	2	4件	4件	19名
	泉丘	52	11	41	43	5	2	2	0	1	33件	28件	26名
中東部	寺内	8	0	8	5	1	1	0	1	0	4件	3件	16名
	高川	6	0	6	6	0	0	0	0	0	3件	3件	13名
	原田	63	11	52	31	11	6	6	9	2	27件	22件	16名
	豊島西	6	0	6	5	0	0	0	1	1	8件	4件	11名
南部	豊島	19	4	15	13	1	1	3	1	1	8件	8件	7名
	島田	7	1	6	3	2	2	0	0	1	10件	8件	10名
	野田	5	2	3	3	0	0	0	2	1	4件	3件	8名
	19校区	570	90	480	402	34	19	23	92	19	230件	208件	274名

事前準備 アンケート調査

圏域	校区	調査期間	配布方法	備考
北中部	東豊中	R4.2.15～2.28	校区福祉委員会広報紙に挟み込み	校区内8カ所で回収（3000枚配布）
	野畑	R4.1.20～2.10	校区福祉委員会広報紙に挟み込み	校区内5カ所で回収（3500枚配布）
	西丘	R4.1.26～2.28	校区福祉委員会広報紙に挟み込み	校区内1カ所または校区社会福祉協議会関係者に渡す（3500枚配布）
北東部	南丘	R4.2.23～3.20	校区福祉委員会広報紙に挟み込み	校区内1カ所または校区社会福祉協議会関係者に渡す（5000枚配布）
	熊野田			12月広報紙でサポーター募集掲載
	緑地	R4.3.1～3.31	校区福祉委員会広報紙に挟み込み	校区内スーパ等8カ所で回収（4000枚配布）
中東部	北条	R3.11.22～12.20	校区福祉委員会広報紙に挟み込み	地区会館2カ所で回収（4000枚配布）
	豊南	R4.3	校区福祉委員会広報紙に挟み込み	2500枚配布予定
	8校区			

(5) 地域共生推進員の取り組みについて

①地域共生推進プロジェクト実行委員会

豊中市域全域に展開する医療・介護・福祉などのネットワークを有機的に連携させることで地域包括ケアシステムの推進を図る。また複合的な課題解決のために全体調整を図り、切れ目のない支援環境を整備することをもって地域共生社会を実現することを目的に実施。

年月日	出席者数	内 容
3. 6. 17	11 名 うちオンライン 参加 7 名	1. 「外国人支援と福祉の連携プロジェクト」について 2. 「学校と福祉の連携プロジェクト」について 3. 庄本マルシェについて 4. 地域共生推進サポーターについて 5. 意見交換

②分野を超え、地域から専門機関まで切れ目のないネットワークの構築（福祉総合相談支援体制の構築）

1) 既存ネットワーク会議などへの出席

- (ア) 豊中市地域包括ケアシステム推進総合会議（共同事務局、年 2 回）
- (イ) 豊中市多機関協働推進会議（年 1 回）
- (ウ) 地域福祉ネットワーク会議（7 圏域各年 2 回）
- (エ) CSW 連絡会（月 1 回）
- (オ) SSW と CSW の連絡会（全体会 2 回および圏域ごとの会議）

2) 外国人支援と福祉の連携プロジェクト

今後、外国人労働者の増加が予測されるなか、関係機関と連携して安心して地域で暮らすことができるように必要な情報提供や生活支援を行うことを目的に実施。

年月日	出席者数	内 容
3. 11. 26	6 名	1. 令和 2 年度までの報告 2. 今年度の取り組み状況・予定について 3. 「外国人が暮らしやすい豊中市にするためのアンケート調査」について 4. 意見交換

(ア) 「外国人が暮らしやすい豊中市にするためのアンケート調査」への協力

聞き取りによるアンケート調査（5 名）

(イ) フットサル交流会の実施

年月日	参加者数	内 容
3. 12. 3	60 名	ベトナムからの技能実習生と、日本人有志のメンバーでフットサルの交流試合を開催。会場近隣のベトナム人親子も招待し、社会福祉法人愛和会から食事の提供とベトナム人ボランティアによる炊き出しも行った。

(ウ) 外国人親子への参加型イベントの案内

あぐりパークでの野菜収穫体験や芋ほりに招待

(エ) 新型コロナの影響で困窮する外国人への食材支援の情報提供

国際交流協会など支援機関を通じて案内

3) 学校と福祉の連携プロジェクト

生活課題を抱える子どもと親などに対して包括的支援が行えるように学校（教師・SSW など）と関係機関との連携支援や課題解決の為にシステム作りのために実施。

年月日	出席者数	内 容
3. 8. 5	12 名 うちオンライン 参加 3 名	1. 挨拶・趣旨説明 2. 令和 2 年度の報告について 3. 今年度の取り組みについて 4. 意見交換

（ア）学校と福祉の連携モデル校との懇談（5 回・モデル校：高川小、豊南小、小曽根小、庄内南小）

（イ）事例集の作成 学校と連携し早期発見から支援へ円滑につながぐことを目的に発行し、学校および関係機関等に配布した。

③地域共生推進フォーラムの開催

（ア）「学校と福祉の連携」

年月日	参加者数	内 容
3. 10. 19	192 名 オンライン開催	1. ミニ講演「ヤングケアラーとは」 ～誰一人も“ひとりぼっち”にしないまちづくりをめざして～ 講師：大阪教育大学 特任教授 新崎 国広さん 2. シンポジウム「学校と福祉の連携」 パネラー：地域共生推進員、主任児童委員 伴野 多鶴子さん 社会福祉法人 愛和会 岡部 友規子さん スクールソーシャルワーカー 土生 美枝さん 庄内南小学校校長 橋本 真理さん コメンテーター：大阪教育大学 特任教授 新崎 国広さん コーディネーター：豊中市社会福祉協議会 福祉推進室長 勝部 麗子

（イ）「地域共生社会の実現に向けて」

年月日	参加者数	内 容
4. 3. 28	50 名	1. 報告「地域共生社会とは」 報告者：地域共生推進員 2. 映画「学校」上映

④庄本マルシェ

庄本複合施設周辺では著しく少子高齢化が進行しており、スーパー・コンビニも閉店が相次ぎ買物困難地域となっている。生活支援コーディネーター事業の一環で庄本マルシェを開催し、地域の買物応援を図るとともに南部再編に伴う障害者施設の販売支援を図る。商品の提供は豊中市小売商業団体の協力を得て実施した。

実施日時	実施回数	延べ集客数	合計売上金額
毎月第 2、第 4 金曜 11 時～13 時	8 回 (中止 14 回)	260 名	野菜・食品・障害者施設の販売商品 (パン・クッキーなど) 169,040 円

⑤神吉コモンリビング「庄内和居輪居」

開所式	1 回開催
オレンジカフェ庄内わいわい	5 回開催
地域向けお披露目会・バザー	1 回開催
庄内校区福祉なんでも相談窓口	3 回開催
食材配布（外国人支援）	1 回開催

（ア）庄内和居輪居運営委員会

年月日	開催方法	内 容
3. 6	書面決議	庄内和居輪居管理運営要綱や正・副委員長及び会計等

(6) 生活困窮者自立支援事業

地域のネットワークを活用し、潜在している困窮者（ひきこもり、ホームレス、多重債務、貧困など）の早期発見、また、CSW によせられる横断的継続的支援が必要な相談ケースや、「新型コロナウイルス感染症特例」貸付制度の中でも総合支援資金の延長、再貸付を希望される方には自立相談支援機関による支援が必須となっており、プランを作成し、伴走支援を行った。

従来の豊中市環境部減量計画課、企業・団体ボランティアネットワークとよなかが実施するフードドライブに加え、ダイエーやコープこうべ、光洋などの協力を得た店頭での食材回収や、豊中市環境部家庭ごみ事業課が実施する臨時ごみリユース事業で収集した家具等を困窮者支援に活用。

新型コロナウイルス感染症の影響で困窮した状況に対応できるように取り組んだ。

人員体制	主任相談支援員：1 名 相談支援員：8 名
新規相談受付件数	3,188 件
プラン件数	初回プラン策定件数：938 件
対応件数	延べ 18,164 件 物品食材支援 490 件 物件情報提供 57 件 善意銀行による支援（金銭・リユースなど） 130 件 社会貢献事業 7 件 物件売却相談 10 件
定例会議	所内会議：随時実施／支援調整会議：月 1 回実施

①生活困窮者・社会的孤立者の早期発見・支援のための検討会議

年月日	参加人数	内 容
4. 3. 29	14 名 うちオンライン 参加 10 名	オンライン開催と会場での同時開催 事業報告・実績報告・事例紹介・支援会議について・意見交換

②臨時ゴミのリユース・フードドライブについて（再掲）

1) 臨時ごみのリユース（豊中市環境部との連携：7 件）

2) フードドライブの実施・協力について（豊中市環境部との連携：計 57 回 総重量 4439.2 kg）

事業所名	店 名	年月日	イベント名
生活協同組合 コープこうべ	コープ桜塚 コープ東豊中 コープ蛸池 計 23 回	3. 10. 24	第 47 回泉丘校区市民体育祭 （今年度は体力測定会）
		3. 10. 29	市役所等における フードドライブ
		3. 11. 7	第 10 回みんなでワイワイ さんあいイベント
ダイエー	豊中駅前店 曽根店 グルメシティ庄内店 計 14 回	3. 11. 14	新田南公民分館文化祭 （にこにこフェスタ）
		3. 11. 21	泉丘公民分館文化祭 （みんなでワッショイ文化祭）
		4. 2. 14	新田小学校 3 年生による 校内フードドライブ
光洋	[KOHYO] 阪急曽根店 SENRITO 店 [マックスバリュ] 豊中緑丘店 千里南町プラザ店 [ピーコックストア] 千里中央店 計 13 回	4. 3. 13	年に一度の在庫市 （しょうない REK）

3) くるくるパントリーの実施（計 11 回実施・新型コロナウイルスにより 1 回中止）

フードドライブで集まった食材を子ども食堂や校区福祉委員会活動で活用してもらうために、毎月第 4 水～金に希望団体に分配する。（延べ 99 団体に支援を実施）

4) ココワーク野菜ボックスの実施（企業との連携）

大日本住友製薬より特例子会社ココワークで作られた水耕栽培の野菜を寄付いただき、子ども食堂ネットワークに分配する取り組みを令和 3 年 2 月より開始。（延べ 31 団体に支援を実施）

5) Pasco のパンの分配を実施（企業との連携）

敷島製パンからの寄付物品（余剰品：パン）を子ども食堂ネットワークに分配する取り組みを令和 3 年 11 月より開始。第 2、4 月曜日に分配。（延べ 18 団体に支援を実施）

③住宅火災後の支援について

市内において住宅火災発生後に支援を要する方に対して、生活用品提供・食材提供、貸付、転居支援、不用品処分支援を行った。（2 件・2 世帯・5 名）

(7) アウトリーチ等の充実による自立相談支援事業（市受託）

生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援機関におけるアウトリーチ等の充実を行い、社会参加に向けたより丁寧な支援を必要とする方への支援を強化するもの。

対応ケース：429 件・対応回数：5,067 回

研修会の実施（別掲）

(8) 子ども宅食事業

新型コロナウイルス感染症の影響で市内の子ども食堂などの開催が困難になり、子育て世帯の見守りがなかなかできない状況を鑑み、コミュニティソーシャルワーカーが相談を受けている世帯を対象に、見守り宅食や寄付食品による支援を通じて情報提供や生活支援を行う。食事については、社会福祉法人愛和会の社会貢献活動の一環として無償で提供を受けた。（令和 2 年 10 月～）

実施回数：48 回（1751 食）・対象世帯：80 世帯・延べ配布世帯：821 世帯

(9) 子どもの居場所ネットワーク事業

子どもの居場所づくりに取り組む団体同士のネットワークを作り、子ども食堂 MAP を作成・配布した。

①とよなか子ども食堂ネットワーク

さくら食堂（桜塚校区福祉会）	庄内南みんなの食堂（庄内南校区社会福祉協議会）
みんなの食堂（野畑校区福祉委員会）	たかがわ★みんなのひろば（高川校区福祉委員会）
どんぐり（北丘校区福祉委員会）	ローズコミュニティ・緑地子ども広場（社会福祉法人 愛和会）
楽八親子・子ども食堂（有限会社 楽八）	ぐーてん子ども食堂（NPO 法人 ZUTTO）
蛍池こども食堂（蛍池こども食堂実行委員会）	千里中央子ども食堂（千里中央子ども食堂をはじめようの会）
まんぷくほ～む（まんぷくほ～む実行委員会）	おかまち子ども食堂（NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ堀新づくりプロジェクト「ループ」）
団欒子ども食堂（団欒長屋プロジェクト）	豊中子ども食堂（多世代ネットワーク Lab）
かるがも食堂（豊中地区更生保護女性会）	豊中みらい広場（豊中みらい広場）
ココカラ食堂（大阪府社会福祉事業団 庄内介護予防センター）	和 ZEN CAFÉ 子ども食堂（和 ZEN CAFÉ）
ひだまり子ども食堂（社会福祉法人あけぼの会羽鷹池ひだまり保育園）	和居輪居こども食堂（豊中あぐりプロジェクト・団塊塾とよなか）
社会福祉法人豊中市母子寡婦福祉会	ご飯にしましょ！Cafe（庄内西ドリームキッズ）
つながる食堂 Yiva（NPO 法人つながるいのち）	ぶどうの実（NPO 法人シャロームぶどうの実）
南桜塚こども食堂（南桜塚校区福祉委員会）	ごはん処オカエリ（シンママ応援団とよなか）
二葉パンダ食堂（二葉パンダ食堂）	計 27 団体 （ ）は主催団体名

②子ども食堂ネットワーク会議

年月日	内 容	参加団体
4. 3. 16 オンライン開催	1. 講演「コロナ禍におけるこどもたちの現状について」 講師：こどもソーシャルワークセンター 幸重 忠孝さん 2. 各食堂の取り組み紹介 3. 助成金案内 *アウトリーチ事業研修も兼ねる	9 団体

③学習支援の取り組み

名 称	場 所	延べ実施回数	子ども出席者数(延べ)	その他出席者数(内訳)
わいわい学習支援	庄内南 コミュニティルーム	1 回	1 名	1 名(学習支援ボランティア) 1 名(校区福祉委員)
	すこやかプラザ	9 回	18 名	18 名 (学習支援ボランティア・学生ボランティア)
地域で学習会 (豊島西校区福祉委員会)	利倉西センター	8 回	41 名	24 名(学習支援ボランティア) 32 名(校区福祉委員)
あいわこどもひろば (愛和会との共催)	高川地域福祉 活動支援センター	8 回	113 名	104 名(愛和会スタッフ) 24 名(市社協)

*参加対象はCSW相談対応の児童(小学生・中学生等)

(10) 大人食堂の開催

新型コロナウイルス特例貸付の相談者が多い南部地域を対象に、豊中市社会福祉施設連絡会と協働で困窮者向けの食事及び食材の配布を行った。

年月日	内 容	場 所	配布数
3. 11. 27	1. テイクアウト式の食事提供 2. 食材の配布 3. 生活相談の受付	市営野田第2住宅 集会所	70 食

7. 各種相談事業について

(1) 心配ごと相談事業 (新型コロナウイルス感染症により職員対応分あり)

①実施日 毎週月・木曜日 13時～15時30分

②相談員 8名(民生・児童委員、学識経験者)

1) 開設日数・利用者数等

開設日数	利用者数	延べ相談件数
相談員対応：21日 職員対応：72日	53 名	91 件

2) 相談の内容

相談事項	件 数	相談事項	件 数	相談事項	件 数
生 計	4	健康・衛生	3	心身障害者(児)福祉	2
年 金	0	医 療	2	母子福祉・父子福祉	1
職業・生業	2	精神衛生	21	老人福祉	10
住 宅	4	人権・法律	2	苦 情	8
家 族	19	財 産	1	事 故	0
結 婚	0	児童福祉・母子保健	1	その他	10
離 婚	0	教育・青少年	1		

(2) 年金・保険相談事業 (第2・4木：13時～15時)

開設日数	利用者数	延べ相談件数
社会保険労務士相談：14日 中止：2日	4 名	4 件

【障害年金相談】(6月・10月2月実施)

開設日数	利用者数	延べ相談件数
社会保険労務士相談：5日 中止：1日	3 名	3 件

(3) 介護相談（毎週水：13 時 30 分～15 時 30 分）

開設日数	利用者数	延べ相談件数
豊中市老人介護者（家族）の会役員対応：0 日 職員対応：46 日	10 名	10 件

(4) 精神障害者生活相談（毎月第 4 火：13 時～15 時 30 分）

開設日数	利用者数	延べ相談件数
豊中市精神障害者家族会ゆたか会対応：4 日 職員対応：6 日	6 名	6 件

(5) 介護サービスの悩みごと相談窓口（毎週金：13 時～15 時 30 分）

開設日数	利用者数	延べ相談件数
介護サービス相談員対応：19 日 職員対応：30 日	6 名	6 件

(6) 会議の開催状況

ふれあい福祉センター相談員連絡会の開催：新型コロナウイルス感染症により開催無し

8. ボランティア活動と育成について

ボランティアセンターを充実し、ボランティアスクールの継続とボランティアグループの連絡調整などを通じて、福祉意識の高揚と需給調整機能の整備に努めた。

(1) 登録ボランティア

①登録状況

登録人数	583 名
男 性	194 名
女 性	389 名

参考：令和 2 年度

登録人数 577 名

（男性 187 名 女性 390 名）

1) ボランティア相談数 2,664 件

（内訳：情報提供等 2,563 件 令和 3 年度ボランティア登録 74 件 活動依頼受付件数 27 件）

2) 校区別登録状況

校区名	人 数	校区名	人 数	校区名	人 数
大 池	28 名	克 明	24 名	北 条	15 名
刀根山	32 名	上新田	20 名	寺 内	8 名
桜井谷	33 名	熊野田	24 名	豊島北	11 名
野 畑	12 名	泉 丘	18 名	豊島西	7 名
上 野	35 名	東 丘	5 名	豊 島	16 名
少 路	7 名	西 丘	11 名	豊 南	2 名
北緑丘	11 名	南 丘	8 名	高 川	13 名
東豊中	10 名	北 丘	4 名	庄 内	8 名
東豊台	8 名	東泉丘	9 名	島 田	5 名
蛍 池	18 名	原 田	17 名	野 田	7 名
箕 輪	13 名	緑 地	11 名	庄内西	2 名
桜 塚	13 名	中豊島	18 名	庄内南	5 名
南桜塚	20 名	小曾根	5 名	千 成	4 名
				市 外	66 名

3) 活動状況

活動依頼受付件数	72 件
活動内訳	活 動 41 件
	制度紹介 9 件
	調整中 3 件
	調整つかず 4 件
	相談のみ 9 件
	その他 6 件
	校区ボランティア部会の紹介 0 件

4) 月別活動状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
活動回数	12	4	91	109	93	96	128	109	99	114	8	41	904
延べ活動人数	24	7	58	59	27	35	124	177	186	96	13	57	863

②活動内容

ニーズ内容		件数 (件)	活動回数 (回)	延べ活動人数 (名)
在 宅	1. 高齢者	20	20	20
	2. 障害者	0	0	0
	3. 児童	2	3	3
施 設	1. 高齢者	12	42	60
	2. 障害者	2	24	24
豊中市社会福祉協議会		4	10	41
子育て関係 (健診・保育・保育園・幼稚園)		0	0	0
行政 (体験学習を含む)		6	7	33
当事者組織		0	0	0
その他	1. 手作り介護用品	5	5	5
	2. 地域活動団体・校区	1	1	2
	3. 友愛電話訪問	88	668	143
	4. 歌体操	10	10	24
	5. ビデオ撮影	0	0	0
	6. ホームページ更新	6	6	6
	7. ユー・あい号による送迎	22	22	24
	8. 学習支援の送迎	0	0	0
	9. 年賀状作成ボランティア	3	3	46
	10. 登録 VG 定例会	70	70	417
	11. ぷらっと当番	0	0	0
	12. 上記以外	13	13	15
合 計		264	904	863

③友愛電話訪問

対象者	延べ活動日数	延べボランティア数	総電話訪問数
88 名	31 日	137 名	668 名

＊緊急事態宣言中は活動を休止

＊従来より広い場所で密を避け、電話機の個別使用と消毒を徹底して活動を行った

④福祉車両「ユウあい号」の利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
依頼校区数（校区）	1	—	—	1	—	1	1	3	3	2	—	1	13
活動回数（回）	1	—	—	1	—	3	3	5	4	3	—	2	22
延べ活動者数（名）	1	—	—	1	—	3	3	5	5	4	—	2	24
延べ利用者数（名）	1	—	—	1	—	3	3	10	11	4	—	2	35
走行距離（km）	15.9	—	—	16.6	—	30.0	38.0	87.2	74.9	40.1	—	27.0	329.7

＊新型コロナウイルス感染症により、5 月～6 月・8 月・2 月は校区活動中止により送迎なし

⑤年賀状ボランティアの実施状況

豊中市ひとり暮らし老人の会の会員（849 名）へ手作り年賀状を作成した。

11 月 11 日、12 月 2 日～3 日の計 3 日間で、延べ 46 名の市民ボランティアが参加した。

＊新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、人数制限をし完全予約制とした。

⑥新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

1) フードドライブの実施

月 1 回ボランティアセンターでフードドライブを実施し、食材の受付や仕分け等に登録ボランティアグループの有志が協力した。（延べボランティア数：27 名）

2) オンラインの活用

オンライン会議を開催する為のアプリを使用する勉強会をボランティアグループで実施した。

(2) ボランティアセンターぷらっとの運営

ボランティアセンターの利用実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
稼働日数（日）	21	21	22	20	21	20	21	20	20	19	19	22	246
来客人数（名）	139	44	101	105	65	81	195	191	161	121	46	162	1,411
登録者数（名）	8	4	5	0	6	6	11	11	9	4	3	7	74
相談件数（件）	266	116	179	160	133	194	280	286	249	218	169	313	2,563

(3) 会議等の開催状況

①地域ボランティア活動推進委員会

年月日	出席者数	主な議題
3. 10. 28	10 名 うちオンライン 参加 5 名	1. 新委員の紹介について 2. 令和 2 年度ボランティアセンター事業報告について 3. 令和 3 年度ボランティアセンター事業計画について 4. 善意銀行の運営について

②ボランティアセンターだより編集委員会

年 4 回(1 回は書面会議)開催し、ボランティアセンターだよりの企画・校正等を行った。

(4) ボランティアの組織化状況

①登録ボランティアの組織化

グループ名	活動内容	会員数	定例会	回 数
手作り介護用品製作グループ 「小さな手」	手づくり介護用品の作成、介護者（家族）の会事業の支援	15 名	第 2 木 第 3 木	10 回
外出介助グループ 「みちしるべ」	外出支援ボランティア活動（散歩の付き添いなど） 車いす・アイマスク体験講師	12 名	第 4 金	12 回 （うち電話 5 回）
友愛電話訪問グループ 「聴くの会」	ひとり暮らしの高齢者への友愛電話訪問の実施	18 名	第 4 木	4 回
高齢者介護支援グループ 「ステッキ」	高齢者の外出介助、話し相手 インスタントシニア体験講師	11 名	第 3 水	9 回 （うち手紙 6 回）
子育て支援・家事援助グループ 「そよかぜ」	1 歳半健診のお手伝い 家事支援、子育て支援	6 名	第 3 火	3 回
ビデオ撮影グループ 「ズームイン」	映像による福祉活動の記録 啓発	2 名	第 2 火	—
運転ボランティアグループ 「豊中アッシー」	福祉車両「ユウーあい号」を使つての送迎	8 名	第 3 木	12 回 （うちメール 8 回 おたけ 1 回）
青少年ボランティアグループ 「つばみ」	障害者・児への支援 施設での活動、イベント手伝い	15 名	第 2 木	—
いきいき歌体操グループ 「さわやか」	歌体操を通じてお年寄りや 障害者の健康増進を図る	20 名	第 2 火 第 3 水 第 1 日 第 3 日	12 回 （うちハガキ 2 回）
パソコンボランティアグループ 「アクセス」	ボランティアセンターホーム ページの更新	5 名	第 1 水 第 3 水	11 回 （うちおたけ 3 回）
農業ボランティアグループ 「団塊塾とよなか」	農業、園芸等のお手伝いを 通じての地域ボランティア 活動	3 名	第 4 水	—
11 グループ		115 名		73 回

②登録ボランティアグループリーダー会

毎月第 2 金曜日に市社協登録ボランティアグループの代表が互いのグループ活動や状況について情報交換を行うために開催。（年 8 回開催・5 月、1 月、2 月は新型コロナウイルス感染症により中止）

③豊中市社協ボランティア団体連絡会への支援

市内のボランティアグループの情報交換や連携を目的として豊中市社協ボランティア団体連絡会を結成し、コロナ禍での活動やオンラインツールに関するアンケートの実施・勉強会などを行った。

1) 豊中市社協ボランティア団体連絡会の開催

加盟団体間の情報交換や連携活動の促進、会員相互の交流、ボランティア活動の啓発事業企画・実施などを目指し開催。（42 団体が参画）

連絡会	年 2 回開催（うち 1 回：総会は書面決議）
役員会	年 3 回開催（うち 1 回は書面開催）

2) ボランティアフェスティバルの開催

市内のボランティアグループ間の交流や市民へのボランティア活動の啓発を目的に第 29 回ボランティアフェスティバルを 3 月 5 日に地域共生センターで実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症により中止した。

3) 大阪府市町村ボランティア連絡会への参画

大阪府の市町村ボランティア連絡会に参画し、情報交換を目的に研修会、交流会などに参加した。

④市社協災害支援ネットワーク

阪神・淡路大震災の教訓を活かし、緊急時における市民の協力体制を整備していくために結成し、活動を行っている。(38 団体が参画)

1) 市社協災害支援ネットワーク会議

令和 3 年度災害支援の取り組み、市社協災害支援訓練の実施について報告を行った。

2) 災害支援訓練の実施

年月日	場 所	内 容
4. 1. 15	すこやかプラザ 1 階多目的室 すこやかプラザ 2 階会議室 市社協本部 ボランティアセンター 「ぷらっと」	阪神・淡路大震災、大阪北部地震の教訓を活かし、緊急時における市民の協力体制の整備や震災の教訓を風化させないために、災害時訓練を実施。(コロナ禍の為、市社協役職員と災害支援 NW 世話役のみで実施) コロナ禍での災害を想定し、災害 VC での感染症対策や、タブレット等を利用した情報共有を行った。

3) 災害支援研修会の実施

災害支援訓練を実施したため中止。

4) 令和 3 年 7 月・8 月豪雨災害(熱海市土石流災害)への支援

令和 3 年 7 月・8 月の豪雨により全国的に甚大な被害をもたらした。

市社協として支援活動を実施した。(別掲)

⑤企業・団体の社会貢献活動の支援

市内の企業・団体の社会貢献活動を推進するため、平成 11 年 12 月 18 日に企業・団体ボランティアネットワークとよなかを結成し、活動を進めた。

企業・団体ボランティアネットワークとよなか運営委員会

(高齢者等見守りネットワーク会議と合同オンライン開催)

年月日	出席者数	主な議題
4. 3. 28	17 名	1. 令和 3 年度 豊中市社会福祉協議会の取り組み状況報告 2. 意見交換 (事業所の取り組み状況報告 など)

(5) 豊中市社協ボランティアバス事業

新型コロナウイルス感染症により実施せず。

(6) 3. 11 復興支援のつどい

令和 4 年 3 月 11 日にすこやかプラザにて市社協並びに市社協に参画いただいている各種団体とともに、震災により犠牲となった方に祈りを捧げ、今後の継続した支援を誓うつどいを開催。

被災地物産展や大槌高校生徒、マルゴト陸前高田の職員の方からのビデオメッセージを視聴した。

(7) ボランティアスクール関係

①ボランティア体験プログラム関係

1) ボランティア体験プログラム：新型コロナウイルス感染症により実施せず

2) ボランティア受入施設連絡会：新型コロナウイルス感染症により実施せず

②ボランティアはじめま専科：新型コロナウイルス感染症により実施せず

③ボランティアはじめの一步講座

年月日	出席者数	場 所	内 容
3. 11. 15	13 名	地域共生 センター 3 階会議室	1. 「豊中市社会福祉協議会の取組み」 講師：豊中市社会福祉協議会 勝部 麗子 2. 「はじめてのボランティア」【動画】 講師：大阪教育大学 特任教授 新崎 国広さん 3. 「ボランティア体験談」 講師：市社協登録ボランティアグループ「聴くの会」上野 宏子さん 市社協登録ボランティアグループ「アクセス」八木 守さん
3. 11. 19	11 名	すこやか プラザ 2 階 会議室	1. 「豊中市社会福祉協議会の取組み」 講師：豊中市社会福祉協議会 勝部 麗子 2. 「はじめてのボランティア」【動画】 講師：大阪教育大学 特任教授 新崎 国広さん 3. 「ボランティア体験談」 講師：市社協登録ボランティアグループ「みちしるべ」中西 誠一さん 市社協登録ボランティアグループ「豊中アッシー」佐佐木 実さん

(8) 小・中学校ボランティア体験の協力

学校へのボランティア体験学習・支援状況

①講師ボランティアの調整：依頼 14 回（延べ 18 団体）

②体験学習用機材の貸出：22 件（車いす、アイマスク、白杖、インスタントシニア装具等）

③社協職員による講演：3 回

新型コロナウイルス感染症拡大により、対面からオンライン開催に変更して実施したところもあった。

中学校では社協職員の講演を聞いて自分たちでできることを考え、生徒有志がフードドライブを企画。

全校生徒に呼びかけ、集まった食材を社協で寄付として受け付けた。

(9) 活動援助

体験学習用機材の貸出（対象：小中学校、高校、施設等）：延べ貸出件数 24 件

(10) ボランティア保険の加入状況

保険名	人 数	件 数
ボランティア保険	4,109 名	239 件
ボランティア市民活動行事保険	20,281 名	403 件
非営利・有償活動団体保険	13 名	4 件
移送中事故傷害保険	5 名	1 件

(11) 調査・研究活動

①ボランティアグループ概要調査（3. 4. 20～5. 31）：市内のボランティアグループの活動状況について

②登録ボランティアの組織化に関する調査（4. 2. 1～3. 31）：ボランティア活動動向調査

(12) 広報啓発活動

ボランティアセンターだよりの発行（10 月・3 月）：各 3,000 部

(13) とよなか地域ささえ愛ポイント事業（市受託）

元気な高齢者（介護保険第1号被保険者）が何らかの支援が必要な高齢者等への支援活動を行うことで、自身の介護予防の推進を図り、ポイントを付与することで参加意欲を高め、高齢者同士のささえあいによる新たな地域福祉の人材育成につなげることを目的に実施する。

登録状況	1,095名 (令和3年度新規登録者数105名・内ボランティア経験なし49名、累計536名)
説明会実施状況	第1月曜日・第4火曜日定例開催（16回開催 合計34名参加） 出張説明会：3回開催 合計49名参加 *新型コロナウイルス感染症により8回中止
受入れ施設等の登録状況	介護保険施設等 98施設 校区福祉委員会 36会 市社協ボランティアセンター
施設及び校区福祉委員会への活動調整件数	14件（相談：2件、調整済み：10件、調整中：2件）

①とよなか地域ささえ愛ポイント事業推進委員会

「とよなか地域ささえ愛ポイント事業」について、円滑に事業推進することを目的に年2回予定していたが、新型コロナウイルス感染症により1回のみの開催。

年月日	内 容	出席者数
4. 3. 24	1. 令和2年度事業実施報告について 2. 令和3年度事業実施状況 3. 来年度事業について 4. その他（意見交換）	16名 うちオンライン 参加7名

②研修会

年月日	場 所	内 容	出席者数
3. 12. 23	すこやかプラザ 多目的室 オンライン開催	講演：「withコロナ社会におけるボランティア活動」 講師：大阪教育大学 特任教授 新崎 国広さん	会場 53名 オンライン参加 111名

③活動支援金申込み状況

合計 479名、 1,166,100ポイント

ポイント数	人 数	ポイント数	人 数	ポイント数	人 数	ポイント数	人 数	ポイント数	人 数
100 P	1 名	1,100 P	5 名	2,100 P	7 名	3,100 P	5 名	4,100 P	4 名
200 P	24 名	1,200 P	22 名	2,200 P	8 名	3,200 P	6 名	4,200 P	6 名
300 P	7 名	1,300 P	2 名	2,300 P	1 名	3,300 P	4 名	4,300 P	8 名
400 P	16 名	1,400 P	22 名	2,400 P	12 名	3,400 P	7 名	4,400 P	5 名
500 P	10 名	1,500 P	5 名	2,500 P	3 名	3,500 P	3 名	4,500 P	0 名
600 P	17 名	1,600 P	15 名	2,600 P	10 名	3,600 P	5 名	4,600 P	7 名
700 P	1 名	1,700 P	3 名	2,700 P	6 名	3,700 P	4 名	4,700 P	3 名
800 P	34 名	1,800 P	18 名	2,800 P	4 名	3,800 P	4 名	4,800 P	9 名
900 P	4 名	1,900 P	6 名	2,900 P	2 名	3,900 P	2 名	4,900 P	3 名
1,000 P	25 名	2,000 P	13 名	3,000 P	4 名	4,000 P	8 名	5,000 P	79 名
合 計									479 名

④広報・啓発

- 1) 豊中市社協ホームページ
- 2) 市社協ボランティアセンター「ボランティア募集」に事業案内掲載
- 3) 市報「広報とよなか」隔月で説明会案内を掲載
- 4) 啓発用リーフレット配布
- 5) ニュースの発行：年1回（各1,300部）

⑤新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

活動説明用動画を使用し、説明会・出張説明を実施。

9. 在宅生活の支援について

(1) 市社協くらしささえあい事業

新規相談件数（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業全般	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	6
サポーター希望	2	0	0	0	1	7	2	0	1	1	6	12	32

*緊急事態宣言下は活動休止とし、急を要するものに関しては職員対応を行った。

①生活支援事業

住民参加型の有料（非営利）在宅福祉サービス。

専門家による職業としての援助ではなく、互助の精神を基盤とした市民による社会奉仕活動。

1) 利用者数（名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
23	7	12	14	12	16	27	39	37	27	10	14	238

2) 利用日数（日）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
65	26	42	55	58	61	80	114	115	76	36	44	772

3) 主な活動内容別延べ件数（件）

調理	14	大掃除	1	育児援助	19
買い物	9	入院中の世話	0	書類の届出等	1
掃除	163	話相手・見守り	10	除草	17
洗濯	36	外出付き添い	15	ゴミ出し	527
整理・片付け	21	送迎・通所援助	2	その他	18

*職員対応件数含む（63件、対応職員数：3名）

4) 新規相談件数（件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10	11	24	18	12	19	24	16	19	17	15	19	204

5) 新型コロナウイルス感染症対応について

緊急事態宣言下及び大阪府危険信号が赤信号点灯時には原則的に活動を休止した。

活動再開にあたっては、活動サポーターに消毒液、マスクを配布した。

②福祉便利屋事業

高齢者のちょっとした困りごとに対応するサービス（メニュー限定）

1) 登録者数（名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
6	0	6	7	4	2	6	12	4	1	3	3	54

2) 活動件数（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
新規	6	0	6	7	4	2	6	12	5	1	3	3	55
継続	2	1	2	10	3	3	2	8	12	0	0	2	45
小計	8	1	8	17	7	5	8	20	17	1	3	5	100

3) 延べ活動サポーター数（名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
9	1	12	20	12	7	7	23	18	1	4	6	120

4) 主な活動内容別延べ件数

内 容	件 数	内 容	件 数
買い物同行	1	簡単な日曜大工	3
話し相手	0	携帯電話操作	0
家具の移動	5	簡単な針仕事	2(別掲福祉お針箱でカウント)
電球交換	4	草むしり	47
ゴミだし・分別	1	荷物の入れ替え	6
重い物の移動	4	見守り・安否確認	0
大型ゴミ搬出	44	その他	4

5) 相談件数（件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
15	18	31	44	24	34	48	37	18	17	15	29	330

③安心・見守り事業

1) 見守り

普段は元気に暮らしているが、近くに身内や知り合いがなく病気などの緊急時に不安を抱えるひとり暮らしの方を対象に、事務局（社協職員）が聞きとり調査を行い、一定の研修を修了した安心サポーターを派遣する。安心サポーターは、定期訪問を行い顔なじみの関係をつくるとともに、緊急時の支援や地域の情報・ひとり暮らし向けの事業の紹介などを行う。

（ア）基本サービス

月 1 回の定期訪問（400 円/30 分、地域福祉活動や公的サービスの紹介など情報提供を行う）

（イ）有料サービス（必要に応じて）

急病時の緊急の買物のお手伝い

入院時の手続きや連絡の手助け

（ウ）協力ボランティア数：15 名

(エ) 登録件数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
継続	14	14	14	11	11	11	11	10	10	9	10	10
合計	14	14	14	11	11	11	11	10	10	10	10	10

(オ) 実動件数 (件) : 緊急事態宣言期間中等は電話訪問に切り替えて実施。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
基本サービス (定期訪問)	0	0	0	0	0	0	3	4	2	1	0	0	10
有料サービス (緊急時の対応)	急病時の 買物支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入・通 院時の 支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	3	4	2	1	0	0	10

2) 安心コール

普段は元気に暮らしているが、近くに身内や知り合いがなく病気などの緊急時に不安を抱えるひとり暮らしの方を対象に、一定の研修を修了した安心サポーターが週1回電話による安否確認を行う。その際、体調不良や連絡が取れないなどの異変があれば、担当サポーターと事務局が支援を行う。

(ア) 基本サービス

週1回の電話による安否確認 (200円/月)

現在は、月曜日・木曜日の午前中に実施

(イ) 協力ボランティア数 : 41名

(ウ) 登録件数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累 計
新規	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	0	5
継続	31	31	31	32	32	32	32	32	34	34	35	36	392
合計	31	31	31	33	32	32	32	32	36	35	36	36	397

(エ) 実動件数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累 計
電話による 安否確認	延べ 件数	114	113	115	116	116	102	113	128	121	110	130	1,409
	対応 件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
合 計		114	113	115	116	116	102	113	128	121	110	132	1,411

(オ) 新規相談件数 (件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累 計
0	0	0	0	2	1	0	1	2	0	0	0	6

(2) 権利擁護・後見サポートセンター

日常生活自立支援事業、法人後見事業、成年後見制度の利用促進など、認知症高齢者や知的障害者・精神障害者などの判断能力が不十分である方を支援する事業を進めている。

さらに、市民後見人の養成や市民後見人案件の申立調整や家庭裁判所からの推薦依頼による受任調整を豊中市及び大阪府社会福祉協議会とともに実施している。

成年後見サポートセンターでは、今まで培った活動実績やネットワークを生かし、市民に寄り添った権利擁護事業を展開している。

①日常生活自立支援事業及び財産保全管理サービス事業

1) 相談状況

(ア) 対象者状況別受付件数（件）

	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明 その他	合 計
4 月	175	40	131	1	347
5 月	159	34	135	2	330
6 月	149	41	162	3	355
7 月	152	31	146	2	331
8 月	181	25	177	1	384
9 月	177	28	183	4	392
10 月	194	28	161	5	388
11 月	183	30	159	9	381
12 月	162	18	171	7	358
1 月	151	21	139	7	318
2 月	140	32	148	4	324
3 月	174	35	171	7	387
合 計	1,997	363	1,883	52	4,295

(イ) 相談内容別受付状況（件）

福祉サービス利用援助	894	本事業の問い合わせ	128
日常的金銭管理	2,433	成年後見の問い合わせ	148
書類等預かり	0	権利擁護問い合わせ	0
保健サービス手続き	0	遺 言	0
医療に関する手続き	509	財産保全問い合わせ	0
福祉サービス苦情	4	その他	163
今後の生活設計	61	合 計	4,340

(ウ) 新規相談・問い合わせ件数（件）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
24	21	21	20	21	27	23	27	22	24	15	23	268

2) 契約件数（令和4年3月31日現在）

日常生活自立支援事業		184 件
内 訳	認知症高齢者等	91 件
	知的障害者等	16 件
	精神障害者等	77 件
財産保全管理サービス		0 件

参考 令和3年3月31日実績

○日常生活自立支援事業	171 件
内訳／認知症高齢者等	87 件
知的障害者等	14 件
精神障害者等	70 件
○財産保全管理サービス	0 件

3) 財産保全管理運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
3.6.25	4 名	令和2年度下半期定期監査
3.11.26	4 名	令和3年度上半期定期監査

②法人後見事業

豊中市における権利擁護体制を充実するべく、市社協で成年後見人を受任し、後見活動を実施。
受任件数（令和4年3月31日現在）

件 数	審判の確定日	後見類型
3 件	23.9.7	後見
	23.9.10	後見
	26.6.25	保佐

③成年後見サポートセンター事業

1) 相談業務

(ア) 専門職のための権利擁護相談（件）

福祉・医療・介護専門職のための弁護士による法律相談を毎月開催

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
1	1	1	1	1	2	0	1	1	2	2	1	14

(イ) 市民のための成年後見相談（件）

親族後見人・成年後見を利用検討している方のための弁護士による相談を毎月開催

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
1	2	2	1	2	1	3	1	0	1	0	1	15

(ウ) 成年後見制度に関する相談（件）

市民・関係機関職員のためのセンター職員による相談を随時実施

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
22	15	12	16	17	23	10	25	24	24	21	33	242

2) 豊中市成年後見制度利用促進部会（豊中市福祉部地域共生課と協同で2回実施）

第1回	3.9.21（オンライン開催もしくは会場参加で開催）
第2回	4.2.15（オンライン開催もしくは会場参加で開催）

3) 市民後見人養成等事業

豊中市より委託を受け、大阪府社会福祉協議会とともに市民後見人を養成し、バンク登録後の市民後見人の活動をバックアップする。

(ア) 養成講座

期 間：令和3年8月21日～令和4年2月12日（基礎講習3日・実務講習6日）

*令和3年度は台風により基礎講習が1日、新型コロナウイルス感染症により施設実習が中止

場 所：大阪社会福祉指導センター

令和3年度	大阪府全体	豊中市在住・在勤者
オリエンテーション参加者	オンライン動画配信（再生回数723回）	
基礎講習参加者	47 名	9 名
実務講習修了者	28 名	5 名

(イ) バンク登録者

登録年度	大阪府全体	豊中市在住・在勤者
令和4年4月1日時点登録者	238 名	24 名

(ウ) バンク登録者向け研修（市社協担当分）

市民公開講座と兼ねて実施（下記掲載）

(エ) 市民後見人への専門相談・個別相談（後見人活動を行う市民後見人への活動支援相談・件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
1	1	0	2	2	2	0	0	0	2	2	2	14

4) 権利擁護・後見サポートセンター運営委員会

年月日	参加者数	主な議題
4.3.4	13名	センター事業報告、意見交換

5) 広報啓発活動

関係機関・団体・一般市民向けの啓発

(ア) 研修・講座での説明

年月日	内 容
3.7.27	中央地域包括支援センター職員研修（すこやかプラザ）
3.11.9	市出前講座にて成年後見制度の説明（地域共生センター）
3.12.9	認知症予防教室にて成年後見制度の説明（庄内公民館）
3.12.10	認知症予防教室にて成年後見制度の説明（生活情報センターくらしかん）
4.3.11	地域活動支援センターにて成年後見制度の説明（サポートセンターる〜ぷ）

(イ) 講演会の開催（共催含む）

年月日	内 容
3.9.8	福祉専門職向けオンライン研修会
3.12.19	市民向け公開講座（オンライン開催併用） 個別相談会
4.2.19	市民向け公開講座（オンライン開催併用・市民後見人バンク登録者研修を兼ねて実施）

(ウ) 権利擁護・後見サポートセンターニュースの発行：6月・2月発行（各900部）

6) 会議・検討会等への出席

年月日	内 容
3.4.19	市民後見人専門相談担当者連絡会議（府社協主催・オンライン開催）
3.5.22	第1回市民後見人バンク登録者研修会（府社協主催・オンライン開催）
3.5.28	第152回市町村セミナー（厚生労働省主催・オンライン開催）
3.7.2	家事関係機関と大阪家庭裁判所との連絡協議会（大阪家庭裁判所主催・オンライン開催）
3.7.17	第2回市民後見人バンク登録者研修会、市民後見人受任者懇談会（府社協主催・オンライン開催）
3.8～10	市民後見人養成講座 基礎講習（府社協主催）3回
3.11～4.2	市民後見人養成講座 実務講習（府社協主催）6回
4.1.26	総合支援型後見監督人説明会（大阪家庭裁判所主催・オンライン開催）
4.1.27	中核機関設置市連絡会議（大阪府主催・オンライン開催）
4.1～2	後見人等への意思決定支援研修（厚生労働省主催・オンライン開催）
4.2	成年後見制度利用促進体制整備応用研修（全社協主催・オンライン開催）3回
4.2.18	市民後見人受任調整会議（府社協主催）
4.3.26	第4回市民後見人バンク登録者研修会（府社協主催・オンライン開催）

(3) ファミリー・サポート・センター事業（市受託）

子育ての援助が必要な人と子育ての援助ができる人とを結びつける会員制の育児支援。

①利用状況

1) 会員状況（令和4年3月31日現在）

参考：令和2年度

依頼会員	1,764名
援助会員	353名
両方会員	114名

依頼会員：1,892名

援助会員：345名

両方会員：112名

2) 利用件数（件）及び実活動者数（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	246	180	156	174	87	170	162	164	134	97	95	167	1,832
実活動者数	45	35	35	43	32	40	45	43	39	34	27	36	454

3) 活動内容別件数

内 容	件 数（件）
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	66
保育所・幼稚園の送り	65
保育所・幼稚園の迎え	260
保育所・幼稚園の送迎	35
保育所・幼稚園の終了後のお迎え及び預かり	389
小学生の放課後の預かり	0
放課後児童クラブの送り	1
放課後児童クラブの迎え	97
放課後児童クラブ終了後の預かり	7
放課後児童クラブの迎え及び預かり	20
子どもの病気回復期の預かり	1
子どもの習い事の送り	372
子どもの習い事の迎え	12
子どもの習い事の送迎	44
子どもの習い事の迎及び預かり	10
保育所・学校等休み時の時の預かり	32
依宅での見守り	1
保護者の就労（短時間・臨時・在宅・求職）の場合の預かり	95
保護者のリフレッシュ・習い事・学校・勉強・家事等の預かり	57
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の際の預かり	11
保護者等の外出の場合の預かり（歯科、妊婦検診、通院など含む）	14
保護者等の病気、その他急用の場合の預かり（切迫、ケガ、病気）	15
ほかの子どもの病気等で保護者が関わる間の預かり	35
多胎児への同行・依宅での見守り	89
その他の預かり	46
その他の送迎	9
その他の送迎と預かり	27
その他の送りのみ	22
その他の迎えのみ	0
合 計	1,832

②講習会・交流会の開催

厚生労働省から提示された 9 項目 24 時間講習のカリキュラムに沿って、安心・安全な活動をするための講習会と会員同士の交流を深めるために交流会を開催した。

1) 講習会

年月日	出席者数	内 容
3. 4. 23	19 名	安全と事故「乳幼児のための予防救急」
3. 9. 30	20 名	安全と事故「乳幼児のための予防救急」
3. 10. 20	18 名	子どもの遊び「遊びや絵本はその子らしさの土台作り」
3. 11. 12	19 名	心の発達とその問題「子どもの発達によりそった支援について考える」
3. 12. 10	16 名	小児看護の基礎知識「身体の発育・子どもの様子と観察のポイント」子どもの遊び
4. 2. 24	16 名	安全と事故「乳幼児のための予防救急」

2) 会員交流会

年月日	出席者数	内 容	場 所
3. 12. 10	16 名	交流会「座談会」(*1)	すこやかプラザ
4. 2. 7	延期 (*2)	ご近所交流会「心と体をほぐすゆったりヨガ」	地域共生センター

*1：小児看護の基礎知識・子どもの遊びと同日開催

*2：新型コロナウイルス感染症により延期

③広報啓発活動

1) 会報 年 2 回発行（講習会案内含む）

2) 休日・出張てびき説明会

	年月日	出席者数	場 所
出張てびき説明会	3. 6. 11	中止	千里公民館コラボ
	3. 7. 20	6 名	
	3. 9. 30	5 名	
休日てびき説明会	3. 5. 29	16 名	すこやかプラザ
	4. 1. 23	7 名	

3) 依頼会員向け登録説明会

毎週火曜日の午前と午後に実施 延べ回数：98 回、延べ参加者数：288 名

*新型コロナウイルス感染症により事前予約制とし、定員制限して実施

保護者の負傷や疾病、産後等の緊急対応として個別説明 10 件と訪問での説明 7 件を実施

4) 他機関連携と来会対応数

相談件数：48 件、来会人数：398 人

5) 会員向け LINE 公式アカウントの開設（令和 4 年 3 月末現在の登録者数：313 名）と発信

6) 手引き冊子の改訂

④新型コロナでの休校等による利用補助

新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休校等によるファミリー・サポート・センター利用料補助について、国の制度に基づき市が利用料金を補助

相談件数：3 件、利用件数：2 件、延べ活動時間：18 時間

⑤新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

- 1) 活動に関する問い合わせ：8 件
- 2) 活動をする援助会員への消毒液とマスクの配布
- 3) 感染予防の周知
- 4) 「感染症補償保険」に関する周知

⑥多胎児家庭への利用補助

市内在住の多胎児世帯（3 歳に到達後、最初の 3 月 31 日までの多胎児を育てている世帯）へのファミリー・サポート・センター利用料補助について、国の制度に基づき市が利用料金を補助
相談件数：10 件、登録数：17 家庭（内コーディネート成立数：13 件）、利用家庭数：5 家庭、利用件数：89 件、延べ活動時間：156 時間

⑦「移動サービス専用自動車保険」への加入

車を利用して活動する会員向けに、新設されたファミサポ用の自動車保険にセンターが加入。
事前に許可申請のあった援助・両方会員を登録し、月毎に活動の集計と報告書を保険会社へ申請。
相談件数：5 件、車利用許可申請者数：11 名、延べ利用数：34 人、延べ利用日数：112 日

(4) 福祉機器貸出事業

在宅で日常生活を営むことに支障のある方に福祉機器を貸し出すことにより、その福祉の増進を図る。

福祉機器	貸出件数	保有台数
車いす	91 件	44 台（すこやかプラザ 23 台・地域福祉活動支援センター5 か所 21 台）

* 電動階段昇降機の保有台数：1 台

(5) 介護サービス相談員派遣事業（市受託）

令和 3 年度の介護サービス相談員派遣事業は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大期間は介護保険施設への訪問を休止し、介護サービス相談員が電話・オンラインによる利用者の状況聞き取り、施設利用者と手紙・絵葉書での交流を行った。また、オンライン形式でシンポジウムを開催した。

①電話・オンラインでの状況聞き取り

活動相談員数	37 人
施設数	100 施設
相談件数	17 件

②介護サービス電話相談

活動相談員数	37 人
開設日数	49 日
相談件数	6 件

③手紙・絵葉書での交流

活動相談員数	3 人
対象施設数	13 施設

④介護サービス相談員派遣事業シンポジウムの開催

年月日	参加人数	内 容
3. 8. 31	91 名	「介護サービス相談員派遣事業で施設が変わる！地域が変わる！」 ～コロナ禍だからこそ、大切にしたいこと～ 講師：桃山学院大学非常勤講師 佐瀬 美恵子さん

⑤介護サービス相談員連絡会

新型コロナウイルス感染症対策のための中止を除き、6～12月・3月の第4火曜日に開催し、コロナ禍での活動内容の検討・情報共有を行った。

⑥調査研究活動

コロナ禍における施設の状況および介護サービス相談員の訪問再開についてアンケートを2回実施した。(5月実施:対象施設100か所・回答率:62.0%・11月実施:対象施設80施設・回答率58.8%)

⑦広報啓発活動

- 1) 事業報告書(600部)の作成
- 2) 介護サービス相談員ニュースの発行(2,000部)
- 3) 介護サービス相談員ポスターの作成(200部)

⑧その他

介護サービス相談員現任研修に3名が参加した。

10. 生活費・活動費への支援について

(1) 各種貸付資金

低所得者や障害者世帯、母子世帯などの生活向上と自立を支援するために、「大阪府生活福祉資金」貸付制度と、新型コロナウイルス感染症による経済的影響に対応するために、「新型コロナウイルス感染症特例」貸付制度の適正な運営に努めた。(令和4年3月31日時点)

貸付金の種類				申込 件数	貸付 件数	貸付決定金額	令和2年度 貸付実績
生活 福祉 資金 (低所得者・高齢者・障害者世帯などを対象にした貸付制度)	福祉 資金	福祉費	生業を営むために必要な費用	50 件	49 件	17,467,000 円	63 件
			住居の移転に必要な費用	0 件	0 件	0 円	0 件
			療養に必要な費用・療養期間中の生計維持費用	1 件	1 件	315,000 円	1 件
			障害者用自動車の購入に必要な費用	0 件	0 件	0 円	1 件
			福祉用具の購入に必要な費用	4 件	3 件 (内前年度申請1件)	5,100,000 円	1 件
			技能習得に必要な費用	0 件	0 件	0 円	0 件
			その他 (住宅改修・生活必需品購入・葬儀費用など)	0 件	0 件	0 円	2 件
	教育 支援 資金	教育支援費 (奨学金が出るまでに当面必要な授業料貸付)		16 件	16 件 (内前年度申請1件)	1,522,000 円	15 件
		就学支度費 (奨学金が出るまでに必要な入学金など貸付)		15 件	15 件 (内前年度申込3件)	10,530,000 円	21 件
				14 件	14 件 (内前年度申込1件)		24 件
総合 支援 資金 (離職が仕事を見つけるまでの生活費などの貸付制度)				5,190 件	6,221 件	2,999,510,000 円	5,451 件
	生活 支援費	再就職までの生活費 (6 か月間)		3 件	3 件	1,050,000 円	12 件
	住居 入居費	住居を確保するための必要経費 ＊住居喪失世帯対象		0 件	0 件	0 円	0 件
	一時生活 再建費	家財道具の購入や滞納家賃分 及び債務整理に必要な費用		1 件	1 件	62,000 円	2 件
	総合福祉資金コロナ特例			1,426 件	1,664 件 (内前年度294件)	1,040,950,000 円	2,743 件
	総合福祉資金コロナ特例延長			461 件	449 件 (内前年度60件)	249,450,000 円	1,595 件
	総合福祉資金コロナ特例再貸付			1,780 件	2,555 件 (内前年度申請308件)	1,403,850,000 円	1,099 件
臨時特例つなぎ資金 (住居を失った離職者のみ対象・住居確保給付金や生活保護を受給するまでの一時的な小口貸付)				0 件	0 件	0 円	0 件
緊急小口資金 (生活が安定するまでつなぎの小口貸付) ＊新型コロナウイルス特例緊急小口資金は除く				16 件	14 件 (内前年度申請1件)	1,178,000 円	21 件
緊急小口資金コロナ特例				1,508 件	1,535 件 (内前年度申請90件)	302,970,000 円	3,756 件
不動産担保型生活資金 (高齢世帯対象・土地・家屋を担保にした在宅生活支援の貸付)				0 件	0 件	0 円	2 件

11. 介護技術等の研修及び人材育成に関する研修について

(1) 実習生等の受け入れについて

① 中央地域包括支援センター

実習期間	依頼者	実習生数
3. 7. 26～8. 6	梅花女子大学	2 名

② 地域福祉活動：

実習期間	依頼者	実習生数
3. 8. 10～3. 9. 10	武庫川女子大学	2 名
3. 8. 10～3. 9. 9	神戸学院大学	1 名

12. 介護サービスについて

(1) 居宅介護支援事業（事業所名：豊中市社会福祉協議会ケアプランセンターほほえみ）

介護支援専門員（ケアマネジャー）がご本人やご家族の希望を聞き、状態の改善、自立をすすめ、住み慣れた地域での生活を基本に、介護サービスと地域資源とを包括的に利用できるようなケアプランを提案し作成した。

＊従事職員：16 名（令和 4 年 3 月末現在）

＊目標件数：介護支援専門員 1 人あたり 28.6 件/月（2 年度 29.3 件/月）

① サービス提供実績

1) 年間人数

	介護	予防	1 人あたり	目標達成率
3 年度実績	4,132 名	981 名	26.6 件	93.0%
2 年度実績	4,685 名	1,117 名	28.4 件	96.9%

2) 介護度別利用者数（令和 4 年 3 月実績）

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
33 名	53 名	106 名	110 名	59 名	40 名	19 名	420 名
7.9%	12.6%	25.2%	26.2%	14.0%	9.5%	4.5%	100.0%

3) 認定調査実績

	豊中市	他市町村	合計
3 年度実績	245 件	29 件	274 件
2 年度実績	97 件	6 件	103 件

② サービスの質の向上に関する研修（主なものを抜粋）

年月日	内 容
随 時	主任介護支援専門員研修・介護支援専門員更新研修専門課程Ⅰ・Ⅱ
随 時	オンライン個別研修（研修動画配信サービス）
3. 4. 27	事例検討「ひと声ふれあい収集につなげた事例」
3. 5. 11	制度周知「利用者のコロナワクチン接種にかかる対応」
3. 6. 1	事例検討「軽度者の福祉用具利用」

3. 6. 8	事例検討「住宅改修につなげた事例」
3. 6. 15	事例検討「入所施設の違い・使い分け」
3. 7. 6	事例検討「とよなかオレンジチームについて」
3. 7. 13	事例検討「老人介護者（家族）の会に結び付けた事例」
3. 8. 3	事例検討「虐待事例」
3. 8. 10	事例紹介「還付金詐欺と思われる電話について」
3. 9. 7	事例検討「日常生活自立支援事業につなげた事例」
3. 9. 14	症例報告「同居家族コロナ陽性にかかる利用者の処遇」
3. 9. 28	事例検討「精神科自立支援医療を利用している事例」
3. 10. 12	事例検討「特定難病医療費助成を利用している事例」
3. 10. 26	事例検討「緩和ケア」
3. 11. 2	事例検討「認知症事例」
3. 12. 7	事例検討「成年後見制度の利用について」
4. 1. 4	事例検討「退院前カンファレンス、退院・退所加算について」
4. 2. 1	事例検討「若年性認知症事例」
4. 3. 1	事例検討「多重債務者生活相談窓口につないだ事例」
4. 3. 15	事例報告「特殊詐欺事案」
4. 3. 29	人権研修「精神疾患の正しい理解と対応」

③社会貢献事業

例年、地域活動への参加やイベントを実施してきたが、感染防止の観点から地域活動の大半が自粛され、参加・実施の機会がなかった。

④その他

1) 介護支援専門員実務研修見学実習の受入れ：2名

(2) 訪問介護等事業（事業所名：豊中市社会福祉協議会ヘルパーステーション）

*従事職員：訪問介護・居宅介護 61名（令和4年3月末現在）

同行援護・移動支援 6名（令和4年3月末現在）

*目標時間数：訪問介護・居宅介護 訪問介護員1人あたり42.6時間/月（2年度43.7時間/月）

同行援護・移動支援 従事者1人あたり40.1時間/月（2年度41.9時間/月）

①訪問介護・介護予防訪問介護事業（介護保険法）

ホームヘルパーが日常生活を営むことに支障のある高齢者の家庭を訪れ、身体の介護や家事サービスを提供した。

1) 年間サービス提供実績

		利用人数	訪問回数	訪問時間	1人あたり (居宅/自費合算)	目標達成率
3年度実績	介護	2,201名	17,568回	19,223時間	41.9時間	98.3%
	予防	393名	4,295回	4,201時間		
2年度実績	介護	1,708名	19,336回	21,606時間	44.1時間	100.9%
	予防	818名	5,517回	5,383時間		

2) 介護度別内訳(令和4年3月末現在)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
21名	31名	46名	40名	19名	9名	5名	171名
12.3%	18.1%	26.9%	23.4%	11.1%	5.3%	2.9%	100.0%

3) サービス内容別利用者状況(令和4年3月実績)

	予 防	身体介護	生活援助	身体+生活	合 計
訪問回数	347回	363回	323回	792回	1,825回
	19.0%	19.9%	17.7%	43.4%	100.0%
訪問時間	352時間	345時間	343時間	888時間	1,928時間
	18.3%	17.9%	17.8%	46.1%	100.0%

②居宅介護事業(障害者総合支援法)

ホームヘルパーが日常生活を営むことに支障のある障害者の家庭を訪れ、身体の介護や家事サービスを提供した。

1) サービス提供実績(年間)

	利用人数	訪問回数	訪問時間
3年度実績	393名	6,507回	6,926時間
2年度実績	407名	7,024回	7677.5時間

③同行援護事業・移動支援事業(障害者総合支援法)

ガイドヘルパーが障害を持つ方の外出を介助し、自立と積極的な社会参加をサポートした。

1) 年間サービス提供実績

		利用人数	訪問回数	訪問時間	1人あたり	目標達成率
3年度実績	同行	151名	689回	3,285時間	53.6時間	107.2%
	移動	85名	478回	577時間		
2年度実績	同行	191名	830回	4,118時間	44.0時間	105.0%
	移動	100名	567回	641時間		

④自費サービス

利用者の求めに応じ、通院時の院内介助等の制度対象外サービスを提供した。

1) サービス提供実績(年間)

	利用人数	訪問時間
3年度実績	226名	359時間
2年度実績	241名	306時間

⑤サービスの質の向上に関する外部及び内部研修会出席(主なものを抜粋)

1) 内部研修

年月日	内 容
3.6.19	障害者虐待・身体拘束について
3.7.21	認知症ケアについて
3.10.20	緊急時対応・事故発生時の対応について
3.11.17	倫理・法令遵守について
3.12.15	感染症について
4.1.19	精神疾患の正しい理解と対応について(人権研修)
4.2.16	ハラスメントについて
4.3.16	防災について

2) 外部研修（外部研修の受講者は定例会にて伝達研修を実施）

年月日	内 容
随時	オンライン個別研修（研修動画配信サービス）
3. 6. 16	食中毒予防対策について
4. 3. 14	総合事業・ケアマネジメント B について

⑥社会貢献事業

例年、地域活動への参加やイベントを実施してきたが、感染防止の観点から地域活動の大半が自粛され、参加・実施の機会が大幅に減少した。

年月日	内 容	参 加
3. 12. 28	豊中防犯協議会中豊島支部主催 歳末特別パトロール	4 名

⑦その他

- 1) 利用者への訪問介護サービスに関するアンケート調査の実施
- 2) ヘルパーハンドブック・各種マニュアルの更新

(3) 訪問看護事業（事業所名：社会福祉法人豊中市社会福祉協議会訪問看護ステーション）

看護師が家庭を訪問し、療養の世話や診療の補助を行った。

＊従事職員：8 名（令和 4 年 3 月末現在）

＊目標件数：看護師 1 人あたり 35.9 件/月（2 年度 36.3 件/月）

①サービス提供実績

		利用人数	訪問回数	1 人あたり	目標達成率
3 年度実績	医療	140 名	1,041 回	39.1 件	108.9%
	介護	494 名	2,716 回		
2 年度実績	医療	130 名	964 回	35.4 件	97.5%
	介護	436 名	2,446 回		

②介護度別利用者数（令和 4 年 3 月実績）

医療	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
12 名	0 名	5 名	5 名	10 名	10 名	5 名	4 名	51 名
23.5%	0.0%	9.8%	9.8%	19.6%	19.6%	9.8%	7.8%	100.0%

③サービスの質の向上に関する外部及び内部研修会出席（主なものを抜粋）

年月日	内 容
3. 6. 16	コンプライアンス研修
3. 7. 13・15	訪問看護管理者研修（マネジメントコース）
3. 9. 23	ACP の概念と変遷
3. 12. 15	ACP、虐待・身体拘束について
4. 1. 19	苦情対応・事故防止について
4. 2. 13	認知症疾患医療センター研修
4. 2. 16	ストマケア・点滴について
4. 3. 8	人権研修
4. 3. 16	認知症の当事者を中心にしたケア

④社会貢献事業

例年、地域活動に参加してきたが、感染防止の観点から地域活動の大半が自粛され、参加の機会がなかった。

日時	内 容
毎月第3水 13:00-15:00	看護師による「健康・介護相談窓口」の開設

(4) ふれあい出前講座

社会貢献事業の一環として、地域の各種団体が開催するサロンや集会に職員が出向き、介護をテーマにした講座や、介護予防体操、認知症予防ゲームなどを行っていたが、感染拡大防止の観点から集合型の地域活動が自粛となり、派遣依頼がなかった。

(5) 地域包括支援センター事業（市受託）（施設名：中央地域包括支援センター）

地域で暮らす高齢者の総合相談窓口、地域と介護と医療の強化、介護予防啓発等の事業を実施。

また、介護予防支援事業所として、要支援認定者の介護予防プランの作成も行っている。

①総合相談の状況

相談経路	延べ件数	相談内容	延べ件数
本人	2,020 件	介護予防支援	1,237 件
家族・親族	2,029 件	介護保険サービス	3,516 件
介護支援専門員	1,097 件	虐待	593 件
介護サービス従事者	122 件	成年後見関係	230 件
近隣住民・知人	142 件	消費者被害	5 件
民生委員等地域福祉関係者	340 件	生活上の相談	2,732 件
社会福祉協議会	64 件	介護の相談・介護者支援	382 件
医療機関	421 件	福祉サービス	214 件
警察	33 件	保健・医療サービス	536 件
市町村関係部局	426 件	認知症	1,097 件
その他	138 件	その他	113 件
合計	6,832 件	合計	10,655 件

②介護予防サービス計画作成状況

	包括作成		委託作成	
	延べ件数	月平均	延べ件数	月平均
要支援1	1,086 件	91 件	2,074 件	173 件
要支援2	1,186 件	99 件	2,871 件	239 件
事業対象者	12 件	1 件	0 件	0 件
合計	2,284 件	191 件	4,945 件	412 件

③認定調査件数：25 件

④地域包括ケア体制

高齢部会の開催	地域包括ケアシステム構築・深化のため、5校区において高齢部会（実務担当者会議）を開催。また、3回の高齢部会（ケース検討会議）を開催した。
高齢者権利擁護事業	虐待相談受理件数：34件（うち、市の虐待認定件数17件） ⇒豊中市役所福祉部の担当課と連携し対応 成年後見事業の身近な相談窓口として、個別ケースの対応等を通じ市・司法書士・弁護士と連携。
司法書士による「高齢者お悩み相談会 in 熊野田分室」の開催	金銭管理や相続問題等に対し、熊野田分室において司法書士による相談窓口を定期的に開催。 年8回開催：相談件数17件・相談者21名 開催のうち3回は電話対応（新型コロナウイルス感染症により4回中止）
地域教室	介護予防の普及や支え合い啓発等をテーマに年間8回教室開催。 コロナ禍において郵送にて「エンディングノート」「脳トレ」を実施した。
地域支援活動	地域の集まりに参加し、包括業務の紹介や介護予防の啓発等を行うとともに、介護保険サービス事業所と連携し健康講座を開催した。

⑤ケアマネジャーへの支援

コロナ禍のため、ハイブリット形式で「自立支援型ケアプランの考え方」「認知症地域支援推進員及びオレンジチームの活動紹介」の研修や、虐待事例の事例検討会等を年4回実施。ケアマネジャー同士の情報交換や相談の場となっている。また、事例検討会の際に圏域の主任ケアマネジャーにファシリテーターを担っていただき、スーパーバイザーとして会議を進行してもらった。

ケアマネジャーからの虐待や消費者被害といった困難事例の相談対応も随時行っている。

⑥介護予防に向けての支援

地域の通いの場づくり支援事業	コロナ禍によりDVDや介護予防チラシを用いて普及啓発を実施した。 また、セルフチェック表を作成し、自宅でできる体操のチラシを配布した。
お散歩まっぷの作成	コロナ禍での自粛生活により不活発になり、高齢者の体力低下が深刻化していることを受け、外出のきっかけ作りとなるよう、中部圏域を3エリアに分けたお散歩まっぷを作成・配布した。
自立支援型「地域ケア個別会議」の開催	介護予防の考え方や自立支援ケアマネジメント力強化を目的に、地域のケアマネジャーを事例提供者、自立支援に関わる専門職を助言者に迎えた「地域ケア個別会議」を開催。また、同会議にて必要と判断された事例に対し、助言者が直接訪問する「スポット訪問」を提案・実施。具体的な学びができ、多職種間のネットワーク構築も進んでいる。 (豊中市版：年2回開催・4事例検討 見学者合計：52名) (圏域版：年4回開催・9事例検討 見学者なし)

⑦認知症地域支援・ケア向上事業

「早期発見・早期治療」を目指し、認知症理解の啓発や医療に繋げるためのネットワーク構築を実施。

1) 相談ケース

(ア)総合相談支援事業の相談内容のうち、認知症の件数

総合相談支援事業の内訳（相談内容）	1,100件
-------------------	--------

(イ)認知症地域支援推進員として対応した個別ケース

認知症疾患医療センター（さわ病院）と連携して対応したケース	21人
内、若年性認知症者数	0人
認知症初期集中支援チームと連携して対応したケース	20人
内、若年性認知症者数	0人

*月ごとの実人数（毎月の業務報告書より）を合計した人数。

(ウ)嘱託医への相談

嘱託医と連携して対応したケース	10 人
内、若年性認知症者数	0 人
上記のうち、嘱託医の診察を行ったケース	2 人
内、外来にて受診した人数	0 人
内、往診を行った人数	2 人

＊月ごとの実人数（毎月の業務報告書より）を合計した人数

2) 認知症地域支援推進員会議の開催

今年度より中央地域包括支援センターが、各圏域に配置された認知症地域支援推進員の取りまとめ役を担い、情報共有を目的に 12 回開催。

3) 虹ねっと連絡会認知症支援部会及び認知症連携担当者会議（実務担当者会議）の開催

支援体制の構築や支援方策の充実に向け、認知症支援部会（オンライン開催）3 回実施。
認知症連携担当者会議（オンライン開催）12 回実施。

4) 若年性認知症支援事業・若年性認知症本人・家族の集い「ももの会」の開催

コロナ禍においては感染症対策をし、オンライン開催も含め 6 回開催。

5) 広報・啓発活動

「とよなかオレンジフェア 2021」を 9/21～27 にかけてオンライン開催。

市民向け講演会や、認知症の方・ご家族へ向けて、支援部会からのお役立ち動画を配信した。

今年度より認知症地域支援推進員が各圏域に 1 名配置されることになり、地域包括支援センターが認知症の相談窓口であることの周知と併せて、情報発信チラシを作成・配布。

おたすけマップの掲載内容の見直しを行い、掲載診療所へ最新情報の聴き取りを実施。15,000 部作成し、関係機関へ配布。

6) 専門職向け研修会

専門職向けに 2/14～3/31 まで YouTube で BPSD（認知症の周辺症状）の研修動画を配信、104 人の参加があった。

7) キャラバンメイト連絡会 企画部会

認知症についての周知啓発を行うために、事務局として企画部会を 9 回開催。

10 月 15 日に大阪モノレール千里中央駅の連絡橋で認知症の啓発活動を行った。

図書館での認知症サポーター養成講座 5 回開催。

8) おれんじカフェ（認知症カフェ）の立ち上げ支援

既存のおれんじカフェ（認知症カフェ）を支援すると共に、生活支援コーディネーターや地域住民、施設等と連携し、「オレンジカフェ@おひさまっこ」を立ち上げた。

⑧その他

1) 介護支援専門員実務研修見学実習の受入れ：1 名

2) 生活課題アセスメント訪問指導者養成スクール訪問同行研修の受入れ：1 名

13. 善意銀行の運営について

広く市民の善意の預託（寄付金）を受け、ひとり暮らし高齢者への年賀状、罹災世帯への見舞金、入学祝い金などに払出を行った。

（1）預託及び払出状況

預託・払出	金 額
預託金	4,352,191 円
前年度繰越金	17,105,598 円
貸付返済金	341,766 円
合 計	21,799,555 円
払出金	1,975,695 円

＊預託及び払出状況は、預金利子等を含まない

（2）払出の内訳

種 別	金 額	備 考
生活困窮者の支援	1,010,316 円	生活困窮者貸付金 償還 （24 件：296,766 円） 未償還 （11 件：177,550 円） コロナ禍による困窮者への食材支援 入学祝い金（12 世帯：60,000 円）
子ども・若者の支援	832,595 円	子ども食堂学生サポーター交通費 子ども食堂活動助成金 びーの×びーの運営助成金 学校へ書籍寄贈 支援食材用の冷蔵庫
災害支援	16,304 円	救援物資送付
ひとり暮らし高齢者の見守り支援	73,680 円	年賀状
その他（火災等罹災世帯見舞金等）	42,800 円	火災等罹災世帯見舞金（8 世帯：40,000 円） 貸出布団クリーニング代
合 計	1,975,695 円	

（3）年賀状ボランティアの実施状況（再掲）

豊中市ひとり暮らし老人の会の会員（849 名）へ手作り年賀状を作成した。

11 月 11 日、12 月 2 日～3 日の計 3 日間で、延べ 46 名の市民ボランティアが参加した。

＊新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、人数制限をし完全予約制とした。

14. 当事者組織の支援と育成について

(1) ひとり暮らし老人の会の支援

校区福祉委員会の協力を得ながら、「孤独の解消」と「一人よりみんなと」をスローガンに 65 歳以上のひとり暮らし高齢者が同じ立場の仲間や地域住民との交流を深める活動を行っている。

37 校区のひとり暮らし老人の会連絡会の事務局として会運営の支援・調整を行った。

①組織状況（令和 3 年 5 月 31 日現在）

校区名	会 名	会員数	結成年月
大 池	さつき会	29 名	S54. 5
豊島北	長月会	18 名	S54. 9
上 野	卯の花会	36 名	S55. 10
中豊島	七宝会	19 名	S59. 9
刀根山	ほのぼの会	休会中	S59. 12
桜井谷	桜の会	27 名	S61. 4
東豊中	きさらぎ会	28 名	S62. 2
東豊台	きんもくせい	20 名	S62. 6
南桜塚	南桜塚ときわ会	44 名	S62. 6
豊 南	ときわ会	35 名	S62. 7
東 丘	八千代クラブ	54 名	S62. 7
克 明	克明桜の会	16 名	S63. 4
桜 塚	まほろば会	30 名	S63. 6
南 丘	南町いちの会	24 名	S63. 9
原 田	やよい会	8 名	H1. 4
箕 輪	若松会	30 名	H1. 4
蛭 池	ほたる会	19 名	H1. 9
少路・北緑丘	すみれ会	34 名	H1. 11
豊 島	わかい会	22 名	H1. 12

校区名	会 名	会員数	結成年月
北 丘	ちさと会	32 名	H3. 4
野 田	ことぶき会	34 名	H3. 12
庄内南	みどりの会	休会中	H4. 6
野 畑	薫会	30 名	H4. 8
東泉丘	桃の会	22 名	H6. 4
泉 丘	いずみ会	13 名	H6. 4
島 田	気楽会	休会中	H6. 5
庄内西	青空会	23 名	H6. 11
西 丘	むつみ会	17 名	H7. 4
北 条	コスモス会	30 名	H8. 3
寺 内	ひまわり	26 名	H8. 4
小曾根	はつね会	38 名	H8. 4
熊野田	花みずき会	32 名	H10. 5
高 川	たか川会	32 名	H10. 10
緑 地	緑地会	34 名	H13. 11
豊島西	スミレグループ	10 名	H14. 3
上新田	千里若竹会	7 名	H14. 4
千 成	お〜い千成ゲンギ会	休会中	H14. 8
合 計	37 校区	873 名	

②会議等の開催状況

会議名	年月日	場 所	参加者数	内 容
総会	3. 6. 25	すこやかプラザ オンライン開催	49 名 うちオンライン 参加 44 名	1. 令和 2 年度 事業報告について 2. 令和 2 年度 決算報告・監査報告 3. 規約改正について 4. 役員改選について 5. 令和 3 年度 事業計画・予算について 6. 交流会「コロナ禍における各会の活動について」
第 1 回 役員会	3. 10. 8	すこやかプラザ 会議室	13 名	1. ブロック交流会について 2. 連絡会負担金について
第 2 回 連絡会	3. 10. 27	中央公民館 集会場	44 名	1. ブロック交流会について 2. 各会からの活動紹介
第 2 回 役員会	3. 12. 1	すこやかプラザ ぷらっと	13 名	1. ブロック交流会について 2. 研修会について
第 3 回 連絡会	3. 12. 17	地域共生センター	39 名	1. ブロック交流会について 2. 研修会について 3. 各会からの活動紹介
シングルライフ 編集委員会	4. 1. 20 4. 3. 2	中止	中止	広報誌の編集・発行について協議 新型コロナウイルス感染症により中止

③連絡会活動について

1) 広報紙の発行「豊中シングルライフ」

年 2 回 発行部数：66 号 2,000 部 67 号 1,800 部

対 象 ひとり暮らし老人の会会員、市社協関係者、行政、高齢者関係機関など

2) ブロック交流活動：

目的：生きがいづくりの場を提供するとともに、会員同士の交流を深める

ブロック	日 程	行 先	内 容	参加人数
2	3. 11. 24	万博記念公園	散策・施設見学	27 名
3	3. 12. 9	服部地域活動支援センター	救急タグ講習会・体操・交流会	15 名

3) ブロック活動：新型コロナウイルス感染症により中止

ブロックごとに、各会相互の教養や親睦を深めるために開催（各ブロック年 1 回開催）

4) 第 10 回 シングルフェスティバル：新型コロナウイルス感染症により中止

趣味・教養を高め、趣味発表の機会をもち、会員間の親睦、交流と会活動の啓発を図る

5) シルバー作品展：新型コロナウイルス感染症により中止

自主財源の確保を目的に 6 か所の地域福祉活動支援センターで開催のシルバー作品展において、手作り作品の販売を行うとともに、「とよなか道端の駅」への作品提供協力も行う

6) 連絡会研修会：新型コロナウイルス感染症により中止

7) 各会の活動として、会員の安否確認や案内のポスティング、配食やテイクアウト等を実施

(2) 老人介護者（家族）の会の支援

認知症やねたきり等の高齢者等を介護している家族が連帯し、相互の交流と親睦をはかりながら、要介護者とその家族介護者の福祉向上を目的とする会である。

事務局を市社協におき、各種連絡調整を行った。

①会員状況：184 名（会員 162 名、賛助会員 15 名、特別賛助会員 7 名）

②会議・研修会・懇談会等の開催状況

1) 総会の開催：5 月～6 月にかけて書面審議にて実施

2) 役員会の開催：年 9 回実施し、会の活動、運営について協議した。

3) 研修会(施設見学)の開催：新型コロナウイルス感染症により中止

4) 交流会の開催

介護サービス利用者家族交流会、看取り会員ふれあい交流会、中部・南部合同地区懇談会については、新型コロナウイルス感染症により中止

内 容	参加者
男性介護者交流の集い（社協事業に協力）	13 名
若い家族介護者交流会	13 名（うちオンライン参加 3 名）

5) 大阪府介護者（家族）の会連絡会 北摂ブロック交流会 参加

年月日	場 所	参加者数	内 容
4. 1. 13	オンライン	6 名 (豊中より)	講演：「介護者の方に大切な傾聴」 講師：吹田傾聴ほほえみ 代表 長谷川 美津代 さん

③介護なんでも相談「ほっとライン」

週 1 回（水曜）、職員対応にて実施し、必要に応じ介護者（家族）の会の役員に繋いだ。

④広報・啓発活動

介護者通信	年 3 回発行：各 2,000 部
かわら版臨時号	年 1 回発行：各 200 部

⑤新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

1) 役員による電話訪問・メール訪問・自宅訪問

役員により、会員（賛助会員も含む）に、年 3 回電話訪問を実施した

2) TOYONAKA ケアメンいきいき倶楽部

例年は、アートランド YOU2（岡町商店街内）で、第 2 金曜日に、男性介護者が集い、食事・カラオケ等を実施していたが、令和 3 年度はオンライン開催にて年 19 回実施

年月日	開催場所・開催方法	参加者数 (世話役も含む)
毎月第 2, 4 金曜日実施 (年度途中から月 2 回) 計 19 回	オンライン開催 * 難しい方はすこやかプラザにて参加	延べ 182 名

3) おれんじカフェ和居輪居への開催協力

年月日	内容	役員協力人数	サポーター協力人数
基本毎月第 1・3 金曜日 計 10 回	オレンジカフェわいわい	延べ 21 名	延べ 20 名
毎月第 2 木曜日 計 5 回	オレンジカフェ@おひさまっこ	延べ 11 名	延べ 10 名
3. 12. 12	介護者カフェ	延べ 4 名	延べ 0 名
毎月第 3 火曜日 計 3 回	オレンジカフェ中豊島	延べ 6 名	延べ 0 名
基本毎月第 3 水曜日 計 6 回	オレンジカフェ裏庭“MEME”	延べ 8 名	延べ 4 名
毎月第 4 水曜日 計 5 回	オレンジカフェ庄内わいわい	延べ 15 名	延べ 0 名

⑥その他

リサイクル（紙おむつ等）配布

会にご寄付いただいた紙おむつを、希望する会員に、のべ 12 件自宅へ配達

(3) 家族介護者交流事業(市受託)

在宅で高齢者を介護している介護者を対象に、心身のリフレッシュと情報交換を目的としているが、新型コロナウイルス感染症により中止。

(4) 障害児・障害者施設等関係

①福祉の店「なかま」運営委員会

阪急豊中駅北改札口前の公共スペースを豊中市より提供を受け、障害者の生きがいの場と地域住民とのふれあいの場として、福祉の店「なかま」を設置。運営委員会を市内 26 作業所で組織。

(年 6 回実施 オンライン開催を併用)

1) 福祉の店「なかま」について

事業概要	売上金
情報スペース（ビデオ上映・ボランティア求人票） 啓発部門（紹介冊子・作品展示など） ＊緊急事態宣言により 4 月 19 日～5 月 31 日は臨時休業	2,865,192 円 (店舗)

2) 福祉の店「なかま」出張店

地域のまつりなどに参画作業所が出張店として販売を実施：売上金 81,430 円（出張店分）

3) すこやかプラザ内展示ケース

すこやかプラザ内で展示をしている授産製品の販売

4) 赤い羽根共同募金 寄付つき商品販売

赤い羽根共同募金の寄付つき商品セットを企画、校区や店舗にて販売

（参画事業所 20 事業所：売上金 386,500 円）

<売上金額> 店舗＋出張店（27 年度～：店舗＋出張店＋展示ケース 3 年度は 4）も含む）

年 度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度	3 年度
売上金額	8,252,387 円	6,498,224 円	6,116,345 円	6,247,572 円	5,715,577 円	3,653,677 円	3,333,122 円

②障害者週間啓発キャンペーン（12 月 7 日）

障害者週間（12 月 3 日～9 日）を契機に、障害者への理解を深めるためのキャンペーンを開催しているが、令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症により、阪急岡町駅前から市役所第 2 庁舎までの啓発活動は行いがセレモニーは実施しなかった。

実行委員長を中心とする数名が市長室で障害者福祉に関する要望書を提出した。

豊中市立文化芸術センターにて 12 月 3 日～9 日にイエローライトアップを実施。

＊キャンペーン実行委員会の開催（11 月 1 日・22 日）：要望書の作成・啓発方法などを協議

(5) 子育て支援ネットワーク事業

①イベントの開催（実行委員会に参画）「みんな集まれ わくわくランド」

＊新型コロナウイルス感染症により中止

②子育てサロン（39 校区）：新型コロナウイルス感染により中止期間あり。

15. 各種団体等の支援について

各種団体の事務局を豊中市社会福祉協議会に置き、活動を支援している。

- (1) 豊中市献血推進協議会
- (2) 日本赤十字社大阪府支部豊中市地区
- (3) 豊中市赤十字奉仕団
- (4) 豊中地区募金会
- (5) 豊中市民生・児童委員協議会及び同連合会
- (6) 豊中市社会福祉施設連絡会
- (7) S C 豊中（豊中市老人クラブ連合会）

【令和3年度 各種団体との主な取り組み内容】

- ①豊中地区募金会における赤い羽根共同募金 寄付つき商品の販売
「寄付つき商品で赤い羽根共同募金を応援しよう」をテーマに取り組んだ。
- ②豊中市社会福祉施設連絡会における加入法人向け合同ワクチン接種会の実施
社会福祉法人愛和会の協力により施設連加入法人職員・市社協職員向けの集団接種会を令和4年8月～10月に開催し、10日間で278名のワクチン接種を実施した。

16. 各種団体・関係機関との連携等について

各種審議会や委員会等に参画することで、関係機関や各種団体との連絡調整を積極的に行うとともに、ボランティア活動、地域福祉活動に取り組む団体等に対する後援、共催等を通じて、福祉のネットワークづくりや地域福祉の振興に努めた。

(1) 各種審議会・委員会等への参画状況

- ＜豊中市社会福祉審議会・民生委員審査専門分科会・児童福祉専門分科会＞
- ＜豊中市健康福祉審議会＞
- ＜豊中市保健医療審議会＞
- ＜豊中市学校教育審議会＞
- ＜豊中市子ども審議会＞
- ＜豊中市介護給付費等支給審査会＞
- ＜豊中市障害福祉センター運営検討部会＞
- ＜豊中市介護保険事業運営委員会・地域包括支援センター運営協議会・生活支援サービス部会・地域密着型サービス運営検討部会＞
- ＜豊中市民健康づくり協議会＞
- ＜豊中市国民健康保険運営協議会＞
- ＜豊中市青少年健全育成協議会＞
- ＜豊中市国民保護協議会＞
- ＜豊中市保護司候補者検討協議会＞
- ＜豊中市障害者自立支援協議会＞
- ＜豊中市明るい選挙推進協議会＞
- ＜豊中市安全なまちづくり推進協議会＞
- ＜豊中市すこやかプラザ運営協議会＞
- ＜豊中企業人権啓発推進員協議会＞
- ＜豊中市子ども読書活動連絡会＞
- ＜大阪府社会福祉施設人権活動推進協議会＞
- ＜池田公共職業安定所地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会＞

<豊中市民生委員推薦会>
 <豊中市地域包括ケアシステム推進総合会議>
 <豊中市DV防止ネットワーク会議・実務担当者会議>
 <豊中市子どもを守る地域ネットワーク>
 <豊中市子ども施策推進連絡会議・実務担当者会議>
 <豊中市子ども・若者支援協議会>
 <豊中市子どもの相談支援ネットワーク会議>
 <豊中まつり 2021 推進会・実行委員会>
 <健康づくり計画推進会議・実務担当者会議>
 <豊中市自殺対策ネットワーク会議>
 <豊中市くらし再建パーソナルサポート事業連絡会議>
 <安否確認実施機関関係部局会議>
 <市立青少年自然の家「わっぱる」管理運営検討会議>
 <豊中市食育推進計画連絡会議・実務担当者会議>
 <豊中市地域就労支援事業推進会議>
 <多重債務問題連絡会・実務担当者会議>
 <豊中市情報公開・個人情報保護運営委員会>
 <とよなか市民環境会議>
 <豊中市社会を明るくする運動豊中地区実施委員会>
 <豊中市生涯現役促進地域連携事業推進協議会>
 <豊中市障害者差別解消支援地域協議会>
 <豊中市地域福祉推進連携協議会>
 <豊中市消費者教育推進計画連絡会議・実務担当者会議>
 <豊中市社会福祉法人地域貢献活動推進地域協議会>
 <豊中市メンタルヘルス対策推進会議ネットワーク会議>
 <豊中市居住支援協議会>
 <大阪府北摂ブロック福祉有償運送運営協議会>
 <豊中市若者自立支援計画中間見直し・評価指標検討部会>

(2) 後援について

事業名	団体名
OKV キッズベンチャー体験事業	認定NPO法人 大阪府北部コミュニティカレッジ
令和3年度(2021年度) 「人権教育をすすめる市民の集い」	豊中市人権教育推進委員協議会
第49回高齢者文化祭	豊中市老人クラブ連合会
第27回シルバーグラウンドゴルフ チャンピオン大会	豊中市老人クラブ連合会
NPO法人大阪北部コミュニティカレッジ 年度制講座事業(10期生)	認定NPO法人 大阪府北部コミュニティカレッジ
豊中市高齢者ゲートボール大会	豊中市老人クラブ連合会
2022年度 第4期生 講座「人生100年を楽しく学ぶ科」	NPO法人 とよなか市民カレッジ
第23回大阪保育子育て人権研究集会	第23回大阪保育子育て人権研究集会実行委員会
第19回インクルーシブ教育を考えるシンポジウム	豊中市教職員組合

17. 災害支援の取り組みについて

(1) 東日本大震災復興支援関連

①豊中市内の避難者への支援

- 1) 避難者のネットワーク作り：避難情報の提供依頼による避難者同士のつながり作り
- 2) 避難者への情報提供：被災地からの情報紙・定期便・イベント案内等の送付
- 3) 避難者の個別支援（生活相談 など）

②大阪府下避難者支援団体等連絡協議会「ホッとネットおおさか」の定例会への参加

東日本大震災や東京電力福島第一原発事故を受けて、大阪府内で避難生活を送る方々を支援する民間の 51 団体が設立し、市社協も加盟。

民間・社協・弁護士会などが連携して情報共有し、自治体とも連携してサポートを推進。

③3.11 復興支援のつどい

被災地からのメッセージを視聴、被災地物産展も併せて実施した。

④冊子「東日本大震災から 10 年・・・被災地支援から災害に強い地域づくりへ」の発行

東日本大震災の発生後の 10 年間の支援と交流を通じた被災地支援の在り方と災害に強い地域づくりのポイントをまとめた冊子を発行した。

(2) 令和 3 年 7 月・8 月豪雨災害への支援

①令和 3 年 7 月・8 月豪雨災害への支援

1) 活動支援金募金総額 4,410 円

送金先 令和 3 年 7 月 1 日から大雨による災害に伴うボランティア・NPO 活動サポート募金
(災害ボラサポ・令和 3 年 7 月豪雨)

2) 救援物資送付

泥出し用の雑巾・タオルなどの寄付品を受付し、被災地へ送付

受付期間 令和 3 年 8 月 19 日～9 月 3 日

寄付数 雑巾・タオル 3,000 枚

送付数 雑巾・タオル 1,300 枚

送付先 2 ヶ所（静岡県社会福祉協議会、佐賀市社会福祉協議会）

②熱海市土石流災害への支援活動

1) 活動支援金募金総額 171,622 円

送金先 熱海市社会福祉協議会 災害ボランティアセンター

18. その他 市受託事業について

(1) 安心生活創造事業

① 抜け漏れのない実態把握事業（ひとり暮らし高齢者アンケート調査）

調査目的	「くらしささえあい事業」の対象者の把握や、困りごとがある人々を様々な福祉施策に結び付けていくことができるように調査することを目的とする
調査対象	令和3年10月1日現在、住民基本台帳において75歳で在宅生活をされているひとり暮らしの方（＊介護保険の要介護・要支援認定を受けている方は除く）
調査方法	市・市社会福祉協議会・学識経験者で協議し作成した調査票を、ひとり暮らしの高齢者宅へ民生・児童委員が届けて、郵送にて返送いただく方式
調査期間	令和3年11月初旬～12月27日
対象者数	871名

② とよなか安心キットの配布

配布目的	ひとり暮らし高齢者の安全・安心を確保し、市へのひとり暮らし登録を推進するため、平成23年度より緊急時の連絡先を記入した救急医療情報キットを配布し、見守り体制を強化する
配布対象	市のひとり暮らし高齢者登録をしている65歳以上のひとり暮らし高齢者
配布方法	対象者宅へ民生・児童委員が届ける方式
配布本数	154本

③ 社会参加支援事業（豊中びーの×びーのプロジェクト）

「社会参加してみたいがどうすればいいのかわからない」「なかなか仕事が続かない」などこれまで一歩が踏み出しにくかった発達障害者等（診断のない人やいわゆる「引きこもりがちな人」も含む）を対象に、昼間の居場所づくり、さらに社会関係づくりなどをめざし、さまざまなプログラムを実施し、オーダーメイド型の支援を行った。また、就労支援として、プログラム参加者には1コマ500円（就労体験は700円）の活動費を支払った。

1) 登録者・プログラム（ミーティング含む）参加状況（参考：新規登録4名 累計登録者129名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
メンバー 実登録者数	92	92	92	92	92	93	94	95	96	96	96	96	
プログラム延べ参加人数													合 計
居場所	78	94	132	107	98	145	101	111	95	125	73	130	1,208
仕事請負	26	17	20	17	10	50	19	25	19	34	18	26	281
就労体験	48	35	29	35	32	32	36	32	30	18	14	15	356

2) 活動内容 新型コロナウイルス感染症により中止のプログラムあり

活動項目	内 容
園芸プログラム	東豊中地域活動支援センター4階の庭園及び、利倉の畑で実施 ボランティアの協力で、なす、ゴーヤ、ミニトマト、さつまいも、大根、人参 小松菜、ジャガイモ、ネギ、玉ねぎ、きゅうり、ししとうなどを栽培
手作りプログラム	スイーツストラップ、エコクラフトによるカゴ、華バッチ、絵はがき 羊毛ストラップ、UV レジンアクセサリ、ボランちゃんグッズ、一筆箋 ミニ便箋、缶バッチなどの作成
パソコンプログラム	サポーターの協力により、メンバーの希望に合わせて実施 タッチタイピング、チラシ作り、表計算、市販テキストによるステップアップ ホームページ作成、活動アルバム作りなど
カフェプログラム	毎月第1水曜日以外の水曜日に東豊中校区社会福祉委員会主催のカフェ 「ゆう♡ゆう」や庄本、高川、野田ブランチャ地域福祉活動支援センターでの カフェの手伝い（各センター月1回） *新型コロナウイルス感染症により中止
販売プログラム	園芸プログラムや手作りプログラムで作成した商品を販売 地域の夏祭りやイベントにおいて販売 依頼に応じた商品の作成、販売
スポーツレクリエーション	月1回、障害福祉センターひまわり体育館で実施
音楽プログラム	毎日のプログラムの終わりに合唱を練習
就労体験プログラム	夕刊配達：毎月曜日～金曜日に実施（岡上の町近辺の101軒に配達） 買い物支援：小売市場連合会の出前市場に参加、販売に協力 *新型コロナウイルス感染症により中止 商店街のイベントに参加 草引き：府営桜塚住宅での草引き、団地自治会の依頼により草引きを実施
仕事請負	チラシ配布（稲荷神社朝市、新聞店、福祉施設広報紙、くらしかん等イベント、 校区福祉委員会、公民分館広報紙）
その他の活動	社会貢献活動：週1回、センターの近辺を清掃 （厨房を活用して年2回クッキングを実施：新型コロナウイルス感染拡大によ り中止） 2週間に1回メンバーミーティングを実施 野球交流試合：障害者福祉作業所のみなさんとスポーツを通じて交流 *新型コロナウイルス感染症により中止 びーのニュースを2か月に1回発行し、情報提供・交流を行う OB会の開催：就職したメンバー同士の交流を目的に月1回開催 メダカプロジェクト：コロナ禍の癒しとしてメダカを販売 生活困窮者支援の一環として、お米の袋詰作業を実施

*室内プログラムは新型コロナウイルス感染症対策により人数制限して実施した

3) 豊中びーの×びーのプロジェクト運営委員会

新型コロナウイルス感染症により開催せず

(2) 健康づくりグループ支援事業（健康ステップアップ倶楽部）

生活保護受給者で稼働年齢層のうち、就労不能でかつ症状の軽い方を対象に、外出頻度を上げ、日常生活のリズムを整える目的で、東豊中地域福祉活動支援センターにおいて日中生活の場を提供する。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
メンバー 実登録者数	17	17	17	18	18	19	19	19	19	19	19	19	実登録者計 19名
プログラム 延べ参加人数	21	16	18	17	18	19	36	34	33	32	29	25	298名

累計登録者数：43名

実施プログラム：園芸・手作り・パソコン・ウォーキング・クッキングなど

（プログラムの前後に、血圧・体重測定、カルテ記入を実施）

(3) 老人憩の家の管理運営

高齢者のレクリエーション、交流、教養の向上及び社会参加の場として設置された東豊中老人憩の家、庄本老人憩の家の管理運営を実施。

①東豊中老人憩の家

	総 数		団体利用（回数）					入浴（人数）	
	会合数	利用者人数	教養講座	健 康	レクリエーション	地域活動	その他	男 性	女 性
4月	48	547	7	7	3	4	0	7	11
5月	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6月	21	229	1	3	1	1	0	0	9
7月	62	575	10	7	2	4	0	26	38
8月	30	327	1	4	2	1	0	—	—
9月	52	462	8	7	1	4	1	—	—
10月	67	676	9	9	3	4	0	29	39
11月	70	690	8	9	8	4	1	28	40
12月	67	638	9	8	7	4	0	21	40
1月	53	533	6	7	4	2	0	21	37
2月	54	514	5	9	4	1	0	17	35
3月	64	634	8	9	1	4	0	23	48
合計	588	5,825	72	79	36	33	2	172	297

*3.4.8～3.6.25、3.8.2～3.10.1 医療非常事態宣言・緊急事態宣言により入浴休止

3.4.26～3.6.20 緊急事態宣言のため休館

3.8.2～3.8.20 緊急事態宣言のため集会室の利用と入浴休止

3.10.4～ 入浴再開

3.10.27～ カラオケ再開

4.2.21～ カラオケ中止（豊中市役所福祉部長寿安心課より指示）

②庄本老人憩の家

	総 数		団体利用（回数）				入浴（人数）	
	会合数	利用者人数	教養講座	健 康	レクリエーション	地域活動	男 性	女 性
4 月	7	295	0	7	0	0	25	34
5 月	—	—	—	—	—	—	—	—
6 月	1	85	0	1	0	0	12	24
7 月	8	354	0	8	0	0	100	120
8 月	7	191	0	7	0	0	0	0
9 月	6	150	0	6	0	0	0	0
10 月	8	372	0	8	0	0	88	109
11 月	14	412	0	8	6	0	90	121
12 月	18	597	0	8	10	0	89	111
1 月	18	541	0	8	10	0	81	115
2 月	17	517	0	8	9	0	81	96
3 月	9	647	0	9	0	0	105	141
合計	113	4,161	0	78	35	0	671	871

*感染症対策として、検温・消毒・換気を実施

*入浴・卓球・カラオケは人数制限し予約制にて実施

*3.4.9～ 医療非常事態宣言のため入浴中止

3.4.26～3.6.20 緊急事態宣言のため休館

3.6.21～ マッサージ・ヘルストロン再開

3.6.28～ 入浴・卓球再開

3.8.2～ 緊急事態宣言のため入浴中止

3.10.3～ 入浴再開

3.11.15～ カラオケ再開

3.11.29～ カラオケ機器不良のためカラオケ中止

3.12.6～ カラオケ再開

4.2.21～ カラオケ中止（豊中市役所福祉部長寿安心課より指示）

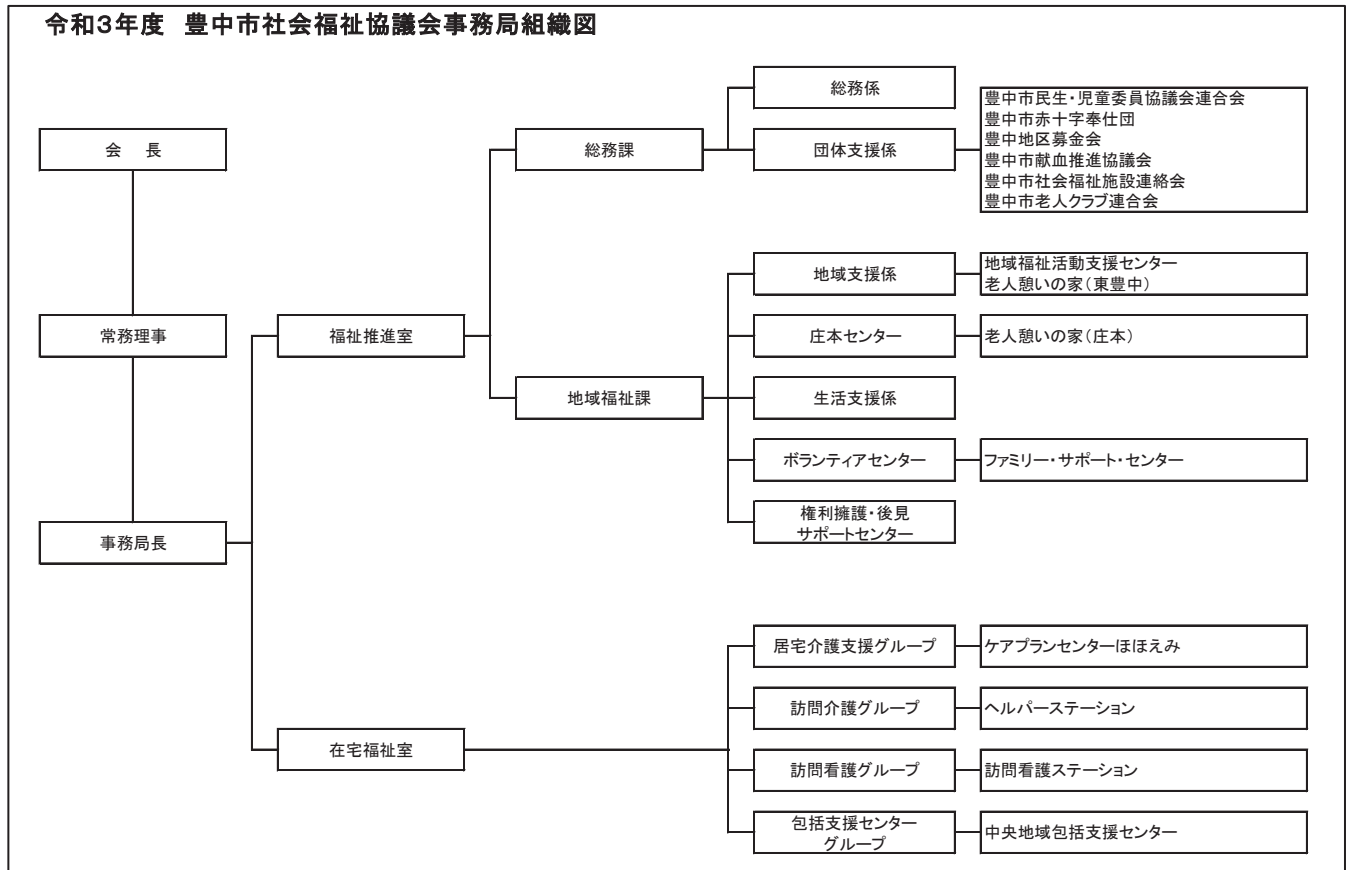
4.2.21～ ボイラー不調により入浴中止

【参考】事務局について

令和4年3月31日現在

令和3年度事務局職員数				
常務理事	事務局長	常勤職員	非常勤職員	合 計
1 名	1 名（兼務）	60 名	129 名	190 名

令和3年度 豊中市社会福祉協議会事務局組織図



(参考資料) 令和4年度 豊中市社会福祉協議会事務局組織図

